

# 2025 ANNUAL REPORT

## 事業報告書



Junior Chamber International **Fukuyama**  
一般社団法人 福山青年会議所



## 目 次

### 【1】 2025 年度理事長報告

### 【2】 2025 年度事業報告

- 1) 会員構成 ( 入会者・退会者・卒業生 )
- 2) ( 一社 ) 福山青年会議所 2025 年度 組織表
- 3) ( 一社 ) 福山青年会議所 2025 年度 組織図
- 4) 2025 年度創立 65 周年実行委員会 組織図
- 5) 2025 年度会員拡大実行委員会 組織図
- 6) 2025 年度まつり実行委員会 組織図
- 7) 2025 年度大会招致準備会議 組織図
- 8) 2025 年度出向者一覧
- 9) 国際青年会議所 2025 年度組織図
- 10) 公益社団法人日本青年会議所 2025 年度組織図
- 11) 公益装団法人日本青年会議所 中国地区区協議会 2025 年度組織図
- 12) 公益社団法人日本青年会議所 中国地区 広島ブロック協議会 2025 年度組織図
- 13) ( 一社 ) 福山青年会議所 2025 年度スケジュール表

### 【3】 事業報告

### 【4】 2025 年度 決算報告

### 【5】 監査報告書



## 理事長報告

一般社団法人福山青年会議所  
第 67 代理事長

佐藤 比香留

あなたは、どのような未来の世界を想像しますか。  
あなたは、どのような理想のまちを想像しますか。  
あなたは、どのように成長した自分を想像しますか。

人間だけが未来を想像できる。想像するからこそ、実現できる。誰もがそんな“想造力”を持っていると信じて、私たちは本年「想造 ~The One of Change the World~」をテーマに7つの委員会が連携を図り、運動を展開してまいりました。

魅力あふれるまち想造委員会では、市民や諸団体との協働によって地域の新たな魅力を生み出し、福山へ訪れる交流人口を増やすことで、持続可能な地域をつくる運動を展開してまいりました。観光事業に関心がある市民を募集し、全3回開催したワークショップを通じて新たに19個の観光プロダクトが完成しました。集大成事業として「ふくやまをきたいまちに with HYPP Café 福山」を開催し、ベストプロダクトを表彰するとともに、観光に携わる人々の輪を広げてまちづくりへの機運を高める交流会を実施しました。

未来人財育成委員会では、VUCA と呼ばれる時代にあっても青少年が自分軸をもって新たな価値を創造できる人材になることを目指し育成を行いました。福山市内の中学生13名が3チームに分かれ、チームごとの活動やワークショップに取り組みました。デニムかばんを作成したり、空き缶を名刺にリサイクルしたり、福山の歴史を知る謎解きまち歩きを企画したりするなど、各チームが事業構築に挑戦しました。集大成事業では、生徒が保護者や教員を招待し、自身の学びや事業の成果を発表し成長した姿を見ていただくとともに、運動を波及するきっかけをつくりました。

アカデミー委員会を中心とした会員拡大活動では、若さあふれる11名のメンバーを新しく迎え入れることとなりました。本年入会されたメンバーは福山青年会議所で代々受け継がれてきた育成活動を経て、JC運動への理解を深め、未来のリーダーとしての一步を踏み出しました。今後、彼らが修練・奉仕・友情の三信条を通じて、このまちをより良い方向に導くリーダーへと成長していくことを心から期待しております。

組織力向上委員会では、諸先輩方と現役メンバーの連携を強め、福山青年会議所の歴史と精神を継承するため、新年互礼会や納涼会、忘年会等の交流事業を開催しました。また、講師を招いての資質向上セミナーを実施し、組織への愛着や貢献意欲を言語化することで、JC 運動に対するメンバーの内発的動機を高める事業を行いました。より強固となった組織が、この先ますます成長していくと確信しております。

渉外委員会では、積極的な働きかけを行って多くのメンバーが海外事業を含む各種大会に参加するきっかけをつくり、来福されたゲストへは心のこもったおもてなしを行って、福山青年会議所のプレゼンスを高めました。また、日本JC やブロックへの出向者を支援すると同時に、出向先で得た学びを LOM に還元する場を創出しました。事業を通じて育まれた LOM 内外の絆により、組織がさらなる発展を遂げることを期待しております。

広報委員会では、私たちの運動を広く戦略的に発信することで、福山青年会議所のブランド価値を高める事業を構築してまいりました。本年の運動の方向性を示すため、3 月にはマスメディアを招いての事業説明会を開催しました。SNS をその特性によって使い分け、メンバー一人ひとりが情報発信していく機運を醸成しました。福山青年会議所が今後も地域から選ばれるブランドとなるためにも、更なる発信力の強化に努めます。

総務委員会では、厳粛な例会と規律ある諸会議の設営を担ってまいりました。その努力が報われ、7 月に 100% 例会を達成しました。また、福山市が生産量日本一を誇るデニムをドレスコードに取り入れた「デニム例会」や、例会時にメンバーからメンバーへ感謝を伝える「サンキュー」を導入するなど、新しい風を吹き込ませました。組織運営の根幹として、不易流行の姿勢を貫いてくれたと思っております。

本年度は、創立 65 周年の節目にあたり、記念ゴルフ大会・記念式典並びに祝賀会・記念事業・記念誌の作成など数多くの関連事業を実施しました。コロナ禍に迎えた 60 周年の際にできなかった事業も、本年は無事に行うことができ安心いたしました。また、特別会員の皆様や各地青年会議所の皆様との交流を通じ、あらためて JC の仲間のすばらしさを感じると同時に、これまで歴史を紡いでこられた諸先輩方への感謝の気持ちを新たにいたしました。

そして、本年はもう一つ。組織の未来、まちの未来にとって重要な決定をいたしました。11 月の臨時総会にて ASPAC 招致立候補が決議され、福山青年会議所が正式に名乗りを上げることが決まりました。ASPAC という大事業は、私たちにとってとてつもなく大きな挑戦といえるでしょう。しかし、一番の応援団として常に私たちの活動を支えてくださる諸先輩方、日頃より切磋琢磨し合ってきた近隣の青年会議所の皆様、そしてこの一年、住み暮らすまちのより良い姿を想造してきた私たちメンバーがいる福山青年会議所なら、きっと実現できると信じています。

『人間が想像できることは、必ず人間が実現できる』

誰かが踏み出した小さな一歩が、まちを変え、社会を変え、世界を変える。誰しものが世界を変えることができる。

2025 年度の運動に対してご理解ご協力を賜りました特別会員および関係者の皆様、ご参画いただいた一般参加者の皆様、そしてこの 1 年、住み暮らすまちのより良い姿を想造してこられたメンバーの皆様に対し、心からの感謝を申し上げますとともに、今後も変わらぬご厚誼を賜りますようお願い申し上げます。2025 年度の理事長報告とさせていただきます。誠にありがとうございました。

## 会員構成

正会員・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 77名

入会者・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 11名

上原 健太	栗田 嵩平	徳永 罌
宇田 翔	渡邊 大次郎	本川 聖人
井上 有也	土橋 翔	武田 浩樹
福永アヤナ	敦賀 凜	

退会者・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5名

上本 真也	小田 和典	小田 祐也
木村多永子	栗田 嵩平	

卒業生・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 9名

宇田 貴美	島田 宗輔	中林 隆宏
八百村 敬	岡本 将治	後藤 秀明
村上 祥平	和田 高宏	原垣内爵之

現役会員・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 74名

### ○特別会員

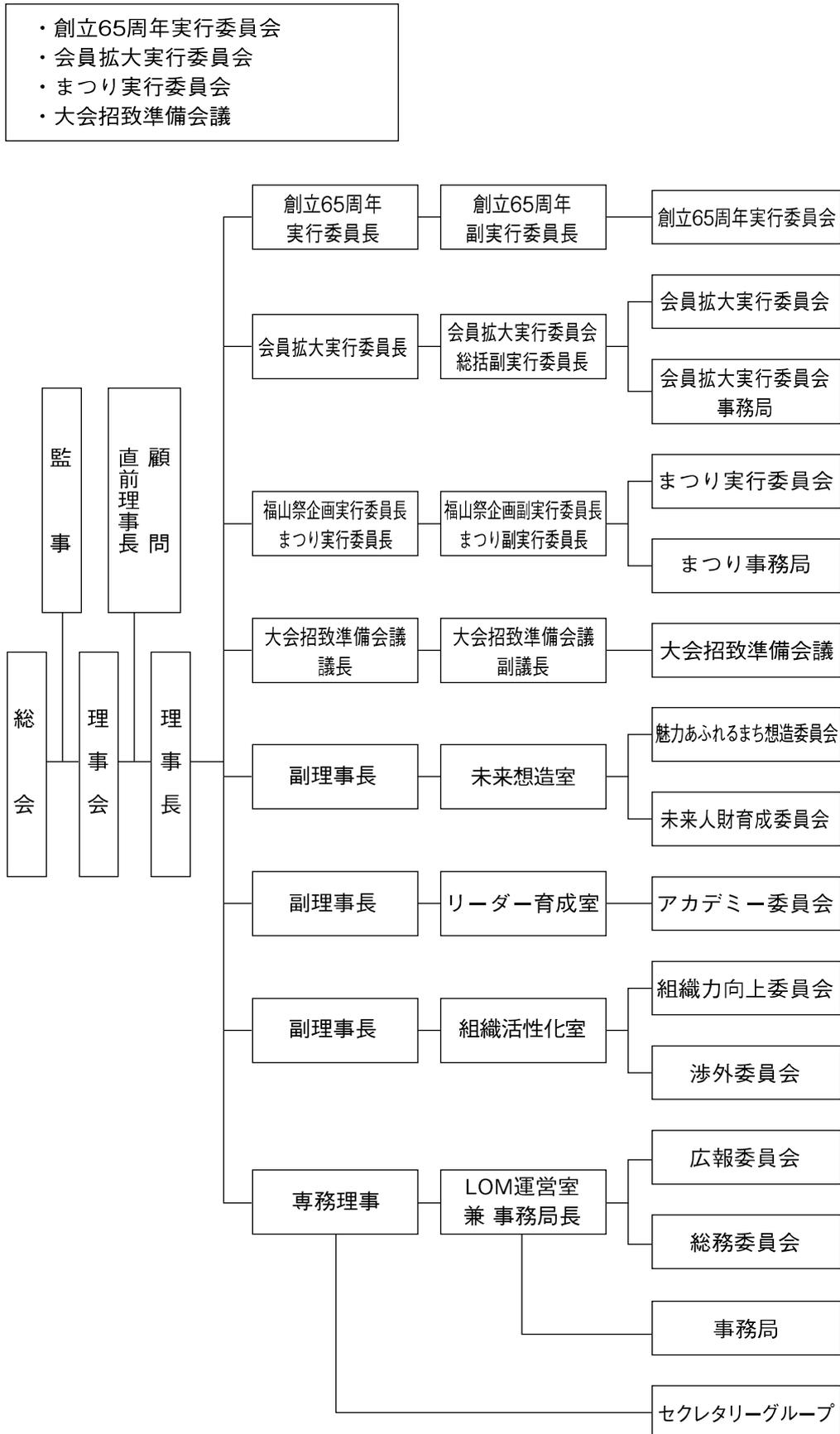
年当初・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 710名  
 入会員・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 9名  
 物故者（過年度発覚含む）・・・・・・・・・・・・ 5名  
 現会員・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 714名

# 一般社団法人福山青年会議所 2025年度 組織表

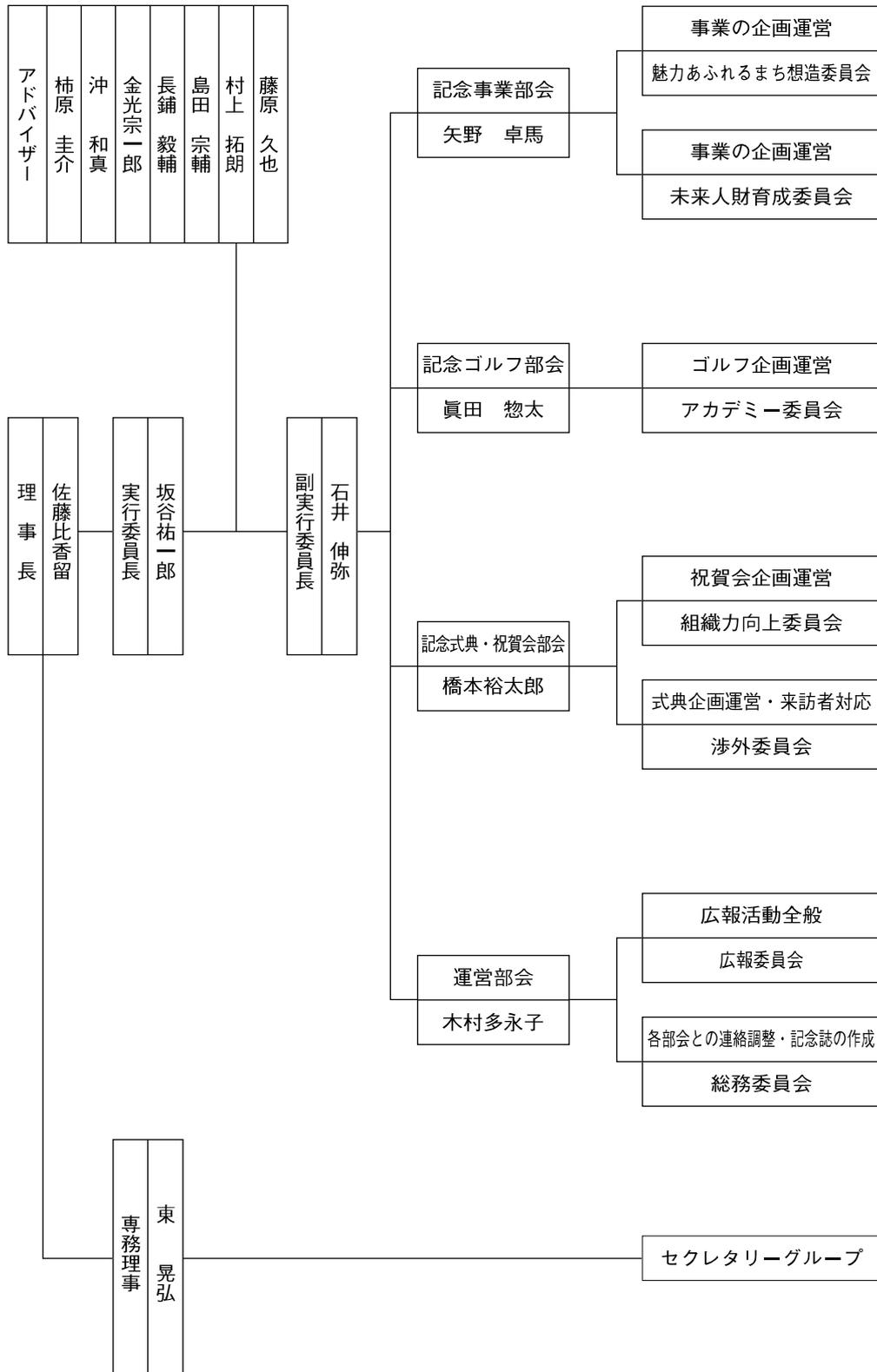
理事長	佐藤比香留	専務理事	東 晃弘
直前理事長	柿原 圭介	特別理事	坂谷祐一郎
副理事長	沖 和真	顧問	島田 宗輔
副理事長	金光宗一郎 (福山祭企画実行委員長)	監 事	村上 拓朗
副理事長	長鋪 毅輔	監 事	藤原 久也

室／室長	委員会	委員長	副委員長	幹事	委員
未来想造室 矢野卓馬	魅力あふれる まち想造委員会	馬屋原雄大	戸田紫麻 掛谷利雄	岡田一真 卜部将平	村上祥平 貝原大和 太田将史 石村朱沙子
	未来人財育成 委員会	岡 瑛慈	今西誠一郎 原田麻里	片岡達也 山中友貴	島田宗輔 土井秀紀 池口昌夢 樋口潤也
リーダー育成室 眞田惣太	アカデミー 委員会	寺岡雄介	坂本悠起 中條克哉	大嶋麻利江 藤原亜哉登	八百村敬 畑 明宏 今川晶斗 江内谷誠
組織活性化室 橋本裕太郎	組織力向上 委員会	原垣内爵之	永吉優太 佐々木文人	杉原旭彦	宇田貴美 坂谷祐一郎 松田拓也 濱畑亮太
	渉外委員会	井上恭輔	高本優太 高木祐太郎	上本真也 吉澤 陸	岡本将治 富山大成 小田祐也 石井伸弥
LOM運営室 兼 事務局長 木村多永子	広報委員会	高橋宜裕	沖藤祐基 井上 想	岡本泰弥 柳井一輝	後藤秀明 松本幸子 宇田和彦 藤井敦也
	総務委員会	和田高宏	花月美咲 田中慎一	小田和典 藤堂泰秀	中林隆宏 山根秀也 藤井栄一 中尾朋宏
セクレタリー グループ	佐藤史弥 (理事 兼 チーフセクレタリー) 齋藤梨菜 (理事) 菅田直人 藤井佑樹				

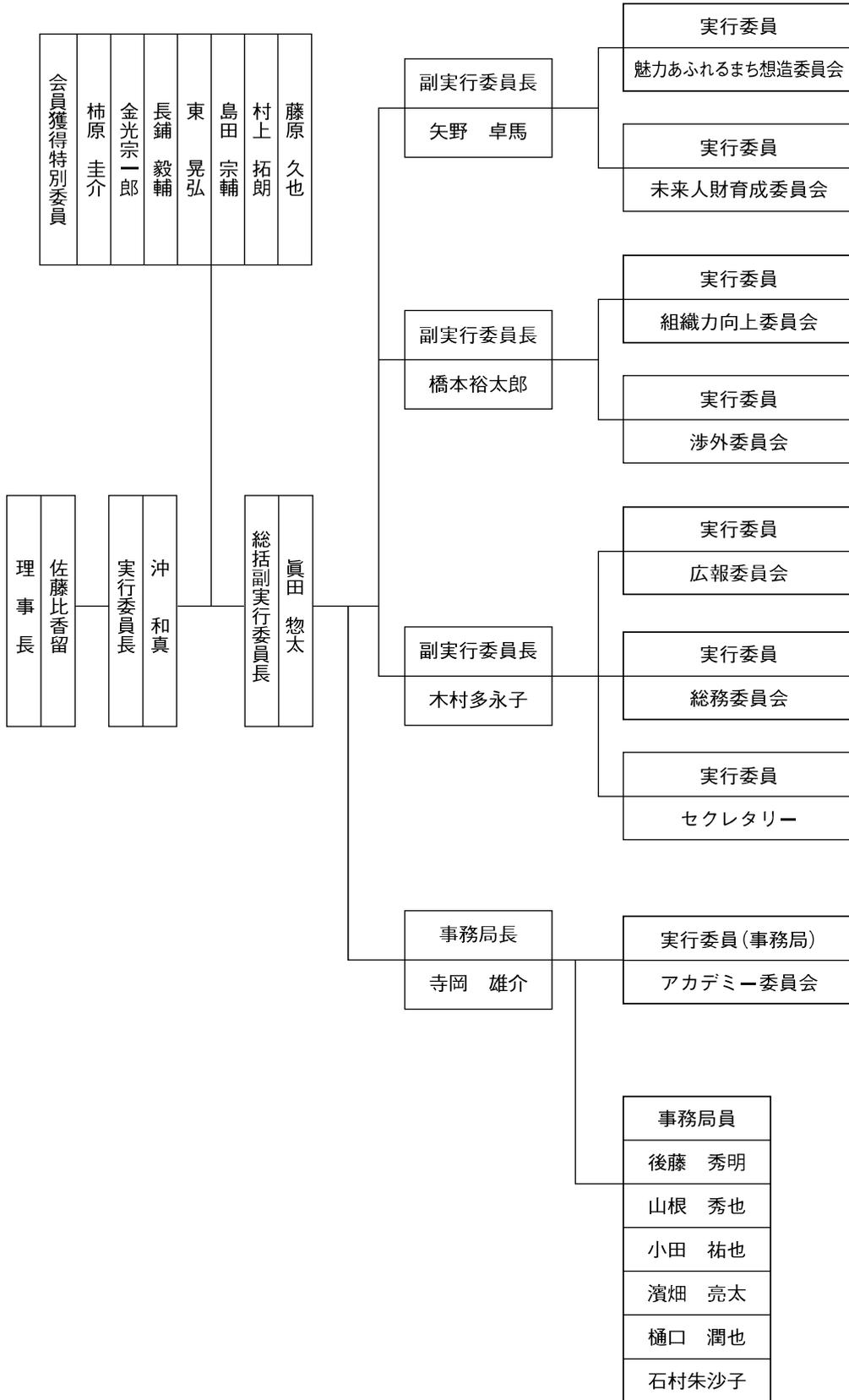
# 一般社団法人福山青年会議所 2025年度 組織図



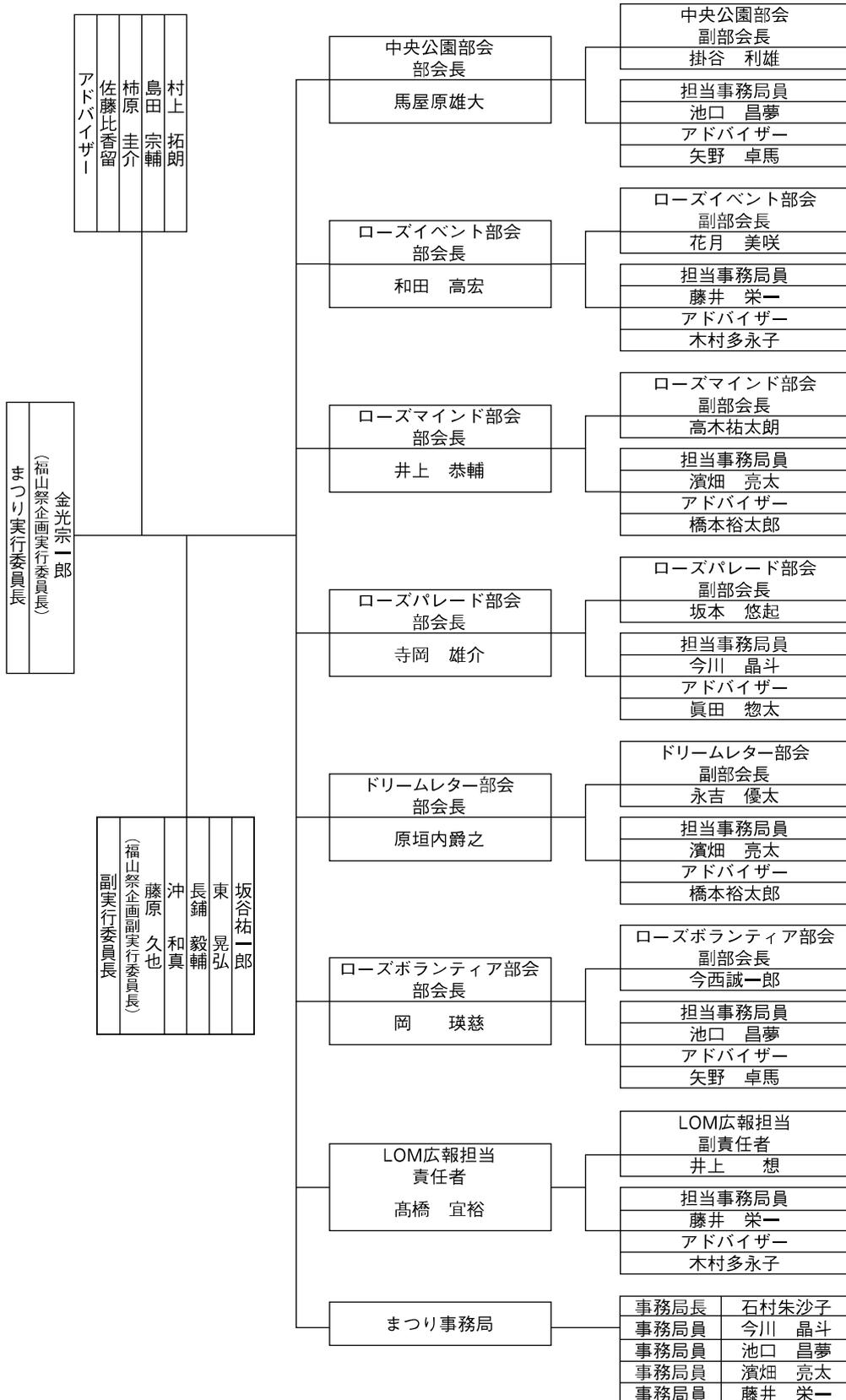
# 一般社団法人福山青年会議所 2025年度創立65周年実行委員会 組織図



# 一般社団法人福山青年会議所 2025年度会員拡大実行委員会 組織図



# 一般社団法人福山青年会議所 2025年度まつり実行委員会 組織図





## 2025年度出向者一覧

## &lt;国際青年会議所&gt;

会議・委員会名	役 職	氏 名	委員長名	LOM名
APDC (アジア太平洋開発協議会)	財政顧問	島田 宗輔	森田 俱亘	大阪

## &lt;日本青年会議所&gt;

会議・委員会名	役 職	氏 名	議長・委員長名	LOM名
JC ブランドマネジメント会議	議 長	長鋪 毅輔	長鋪 毅輔	福山
	総括幹事	池口 昌夢		
	委 員	八百村 敬		
	委 員	村上 祥平		
	委 員	藤原 久也		
	委 員	橋本裕太郎		
	委 員	石井 伸弥		
グローバルアライアンス構築委員会	委 員	島田 宗輔	加森 公人	松戸
リーダー育成委員会	委 員	眞田 惣太	柳澤 幸佑	名古屋

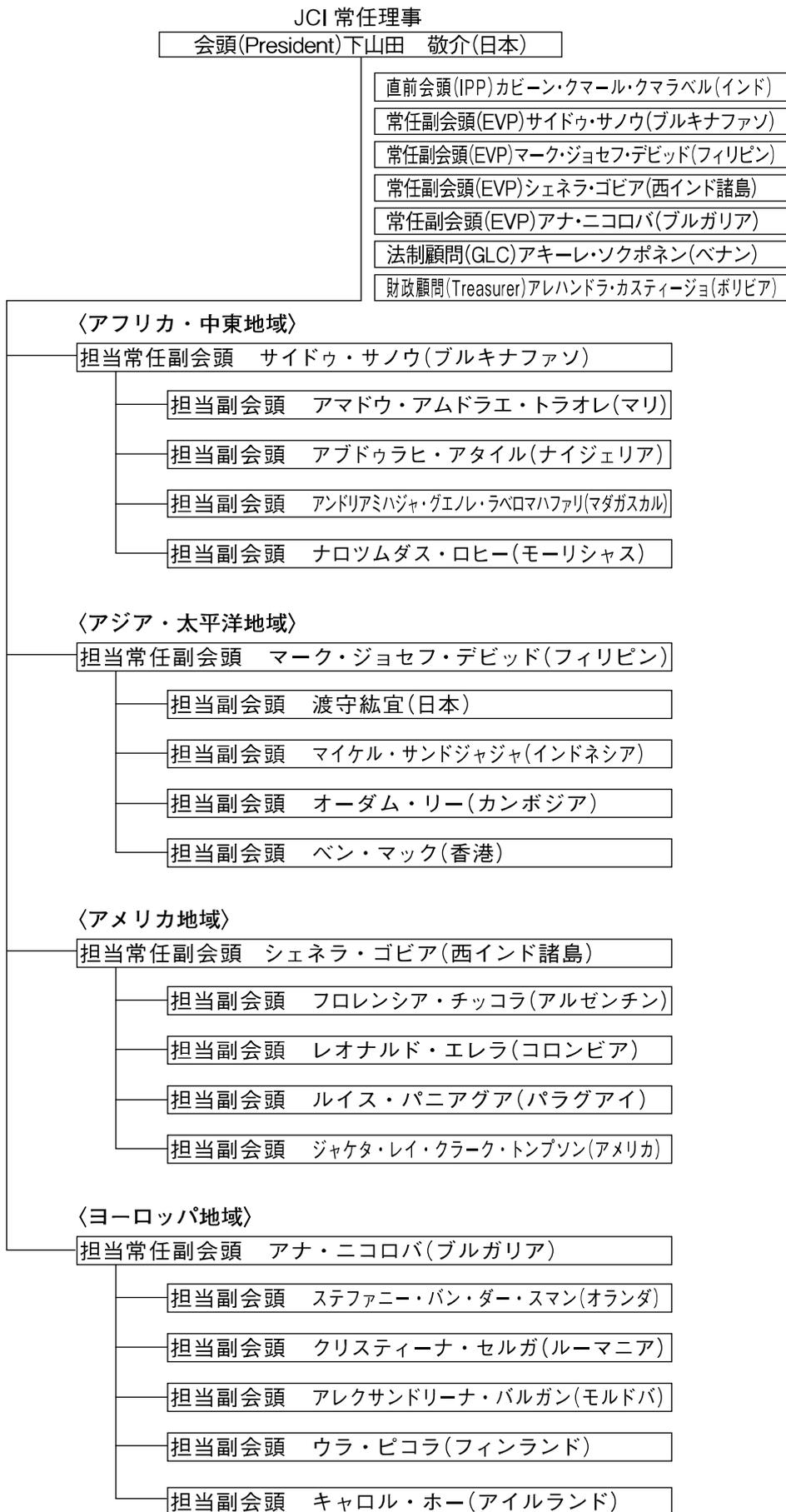
## &lt;広島ブロック協議会&gt;

会議・委員会名	役 職	氏 名	委員長名	LOM名
広島ブロック協議会	副 会 長	貝原 大和		
	副会長補佐	富山 大成		
	副会長補佐	樋口 潤也		
地域交流委員会	委 員	原垣内爵之	名越 裕晃	広島
	委 員	杉原 旭彦		
	委 員	馬屋原雄大		
	委 員	岡田 一真		
協議会活性化委員会	委 員	永吉 優太	佐藤 文弘	呉
	委 員	和田 高宏		
	委 員	高橋 宜裕		
	委 員	田中 慎一		
	委 員	柳井 一輝		
理念共感拡大委員会	委 員	藤堂 泰秀	中野佑一朗	三原
	委 員	寺岡 雄介		
	委 員	岡 瑛慈		
	委 員	山中 友貴		
	委 員	大嶋麻利江		
	委 員	藤原亜哉登		

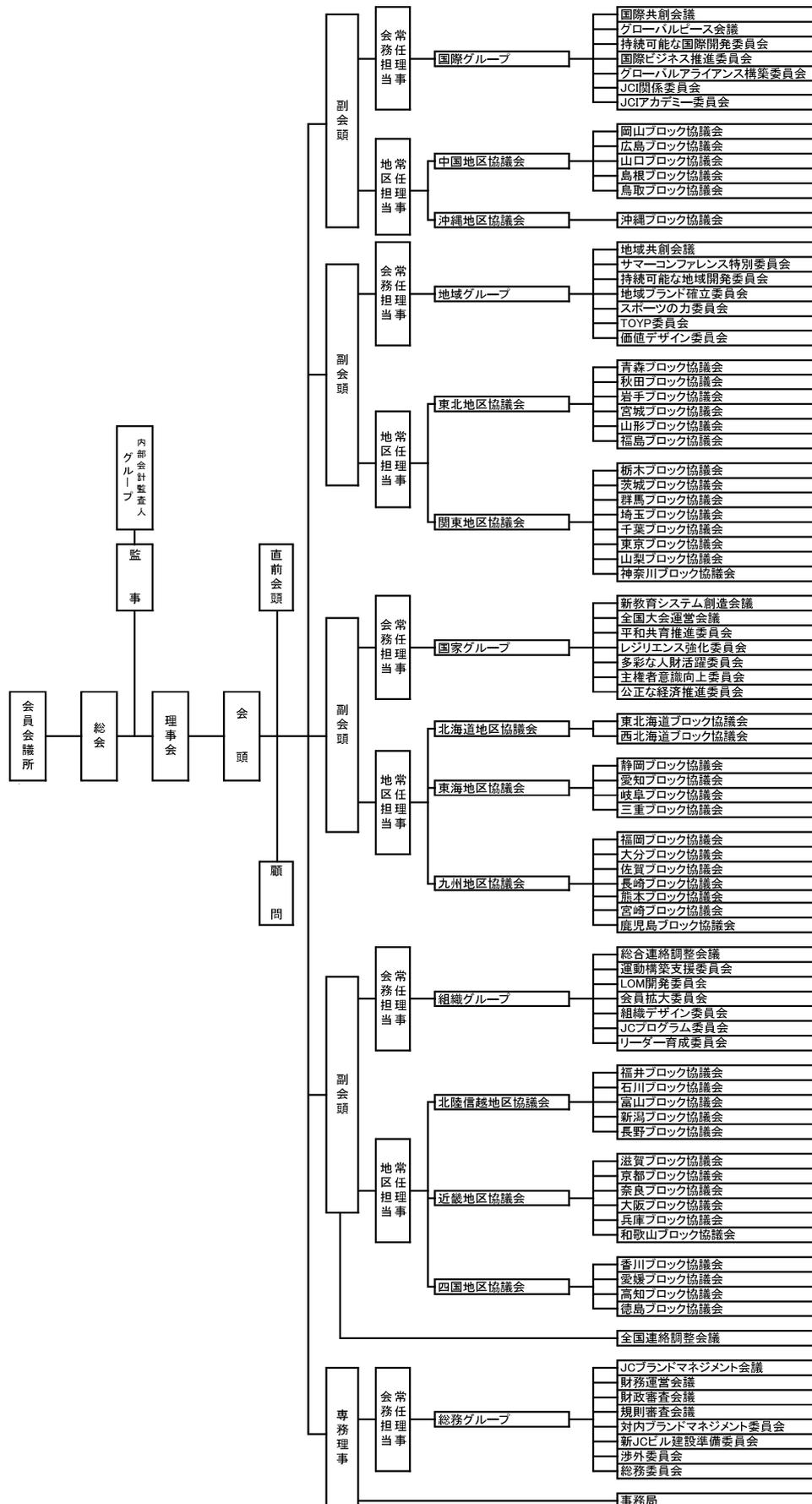
## &lt;全国城下町青年会議所連絡協議会&gt;

会議・委員会名	役 職	氏 名	委員長名	LOM名
	監 事	坂谷祐一郎		
	理 事	石村朱沙子		

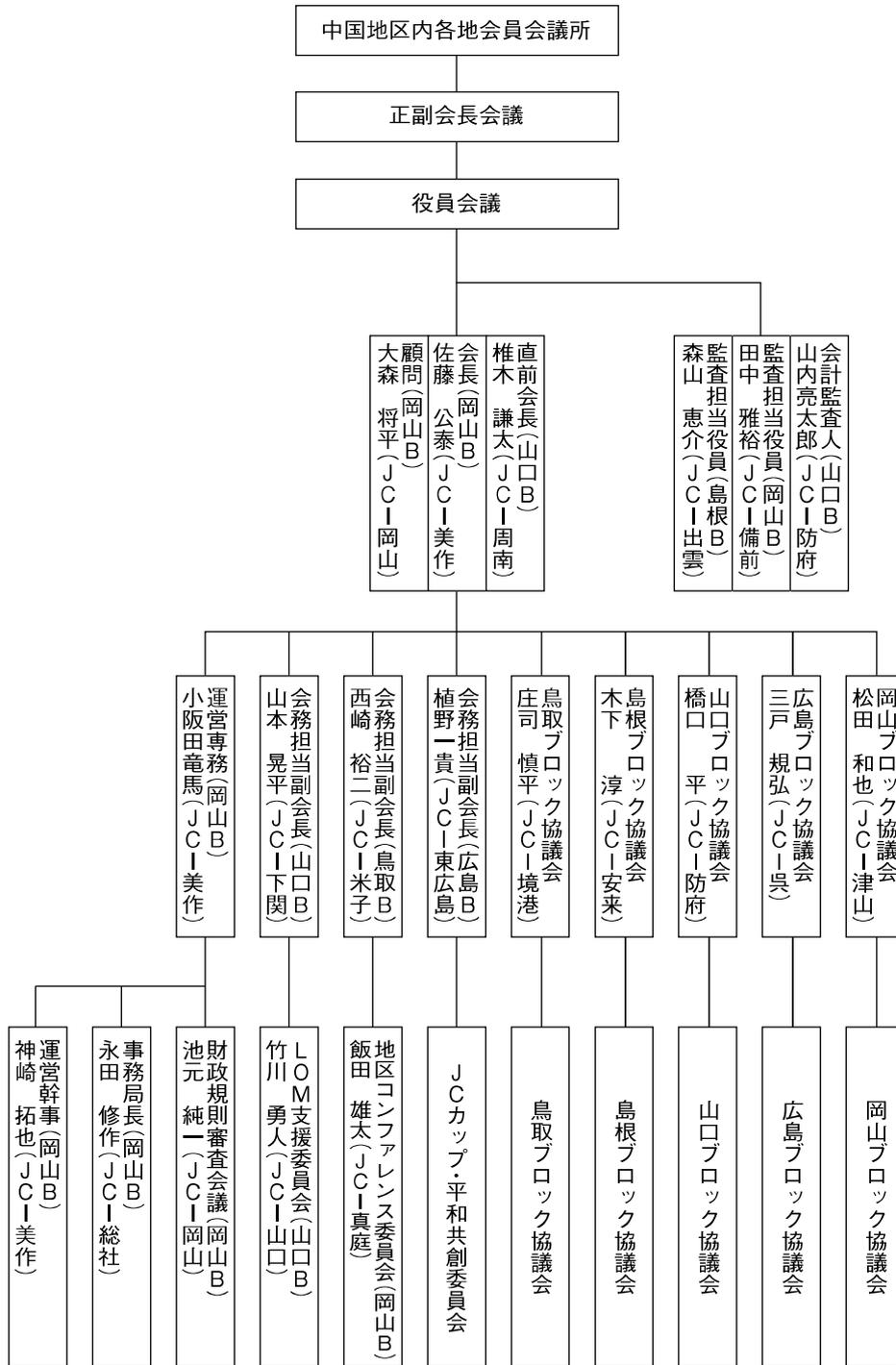
# 国際青年会議所 2025年度組織図



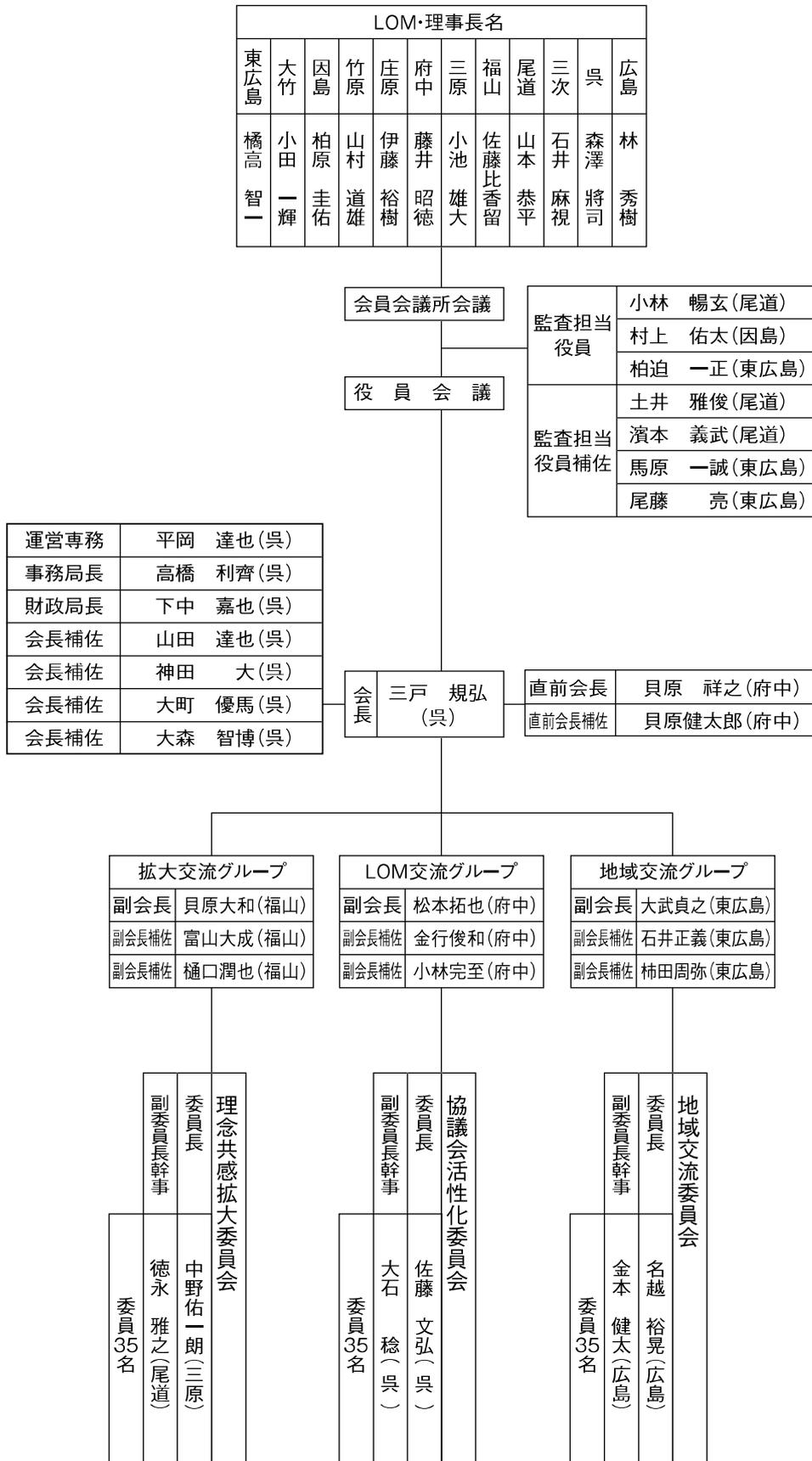
# 公益社団法人日本青年会議所 2025年度組織図



# 公益社団法人日本青年会議所 中国地区協議会 2025年度組織図



# 公益社団法人日本青年会議所 中国地区広島ブロック協議会 2025年度組織図



# 一般社団法人福山青年会議所

		1月	2月	3月	4月	5月	6月
福山 J C	例会日	11日(土)	3日(月)	3日(月)	1日(火)	7日(水)	2日(月)
	例会場	ニューキャッスルホテル	ニューキャッスルホテル	ニューキャッスルホテル	ニューキャッスルホテル	ニューキャッスルホテル	ニューキャッスルホテル
	例会行事担当	組織力向上委員会	魅力あふれるまち創造委員会	会員拡大実行委員会	未来人材育成委員会	まつり実行委員会	渉外委員会
	特別事項	シニア合同新年互礼会	定時総会		ブロック会長例会訪問		
	正副理事長会議	4日(土)	4日(火)	4日(火)	2日(水)	2日(金)	3日(火)
	議案提出日	3日(金)	5日(水)	5日(水)	3日(木)	3日(土)	4日(水)
	常任理事会	8日(水)	10日(月)	10日(月)	8日(火)	8日(木)	9日(月)
	議案提出日	13日(月)	14日(金)	14日(金)	14日(月)	15日(木)	14日(土)
	理事会	17日(金)	18日(火)	18日(火)	18日(金)	19日(月)	18日(水)
	主要行事	事務所開き 4日(土) 京都会議 23日(木)~26日(日)	北方領土の日 7日(金) Family Day 23日(月)		新入会員面接 創立65周年記念ゴルフ大会 12日(土)	新入会員面接 ぼら祭 17日(土)~18日(日) Family Day 25日(日)	ASPAC(ウランバートル) 12日(木)~15日(日) 創立65周年記念祝賀会 28日(土)
広島ブロック	正副会長・監査担当役員会議	21日(火)福山		26日(水)府中		28日(水)東広島	
	財政審査会議		12日(水)呉		9日(水)呉		11日(水)呉
	役員会議		22日(土)三原		25日(金)大竹		21日(土)竹原
	会員会議所会議		22日(土)三原		25日(金)大竹		21日(土)竹原
	ブロック会長公式訪問		3日(月)呉 10日(月)三次 20日(木)広島	3日(月)福山 17日(月)尾道 19日(水)三原	8日(火)東広島 14日(月)府中 16日(水)竹原 18日(金)三次・庄原	7日(水)大竹 16日(金)因島	
	事業	初釜 11日(土) 広島 新春会議 18日(土) 広島/グランドプリンスホテル			ブロックゴルフ大会 26日(土) 大竹 会頭訪問 13日(日) 呉	ブロック野球大会 30日(金)・31日(土) 三次	ブロックアカデミー 22日(日) 竹原
	周年行事					庄原60周年	
中国地区	正副会議	6日(月)Web	4日(火)	4日(火)	4日(金)	8日(木)Web	3日(火)Web
	財政審査会議	11日(土)	18日(火)	19日(水)	21日(月)	19日(月)	19日(木)
	役員会議	15日(水)Web	21日(金)津山	28日(金)防府	25日(金)呉	26日(月)安来	4日(金)真庭
	会員会議所会議	24日(金)					4日(金)
	事業						
	ブロック大会						島根ブロック大会 22日(日) 平田 岡山ブロック大会 28日(日) 玉野
周年行事				16日(土)岩国 31日(土)山口	7日(土)境港 28日(土)宇部 29日(日)益田		
その他		竹島の日 22日(木)					
日本 J C / J C I	正副会頭会議(月初)	7日(火)東京 31日(金)東京	20日(木)姫路		3日(木)半田 24日(木)浜松	29日(木)京都	30日(月)東京
	正副会頭会議(月中)	16日(木)Web	6日(木)Web 27日(木)Web		10日(木)Web	8日(木)Web	5日(木)Web
	常任理事会	17日(金)東京	14日(金)東京	6日(木)東京	18日(金)東京	16日(金)東京	20日(金)東京
	理事会	24日(金)京都	15日(土)東京	7日(金)東京	19日(土)東京	17日(土)東京	21日(土)東京
	総会	25日(土)京都		22日(土)東京			
	財政審査会議	19日(日)	8日(土)	1日(土)	12日(土)	10日(土)	7日(土)
	公益審査会議	19日(日)	8日(土)	1日(土)	12日(土)	10日(土)	7日(土)
	コンプライアンス審議会議	19日(日)	8日(土)	1日(土)	12日(土)	10日(土)	7日(土)
		京都会議 23日(木)~26日(日) 京都		セネターズゴルフ 23日(日)~26日(水) ダナン		アメリカ地域会議 21日(水)~24日(土) ロアタン(ホンジュラス) アフリカ・中東地域会議 7日(水)~10日(土) ダーバン(南アフリカ)	アジア・太平洋地域会議 12日(木)~15日(日) ウランバートル(モンゴル) ヨーロッパ地域会議 4日(水)~7日(土) ヘアニング(デンマーク)
		JCI常任理事会/理事会 (JCI JEM/JBM)					

# 2025年度スケジュール表

2025年11月17日更新

7月	8月	9月	10月	11月	12月
1日(火)	1日(金)	1日(月)	1日(水)	1日(土)	1日(月)
ニューキャッスルホテル	ニューキャッスルホテル	ニューキャッスルホテル	ニューキャッスルホテル	ニューキャッスルホテル	ニューキャッスルホテル
アカデミー委員会	組織力向上委員会	広報委員会	大会招致準備会議	アカデミー委員会	総務委員会
選挙入会式 理事長選考委員選挙	臨時総会 納涼会	臨時総会	臨時総会 次年度監事選挙		臨時総会
2日(水)	2日(土)	2日(火)	5日(日)	5日(水)	2日(火)
3日(木)	3日(日)	3日(水)	3日(金)	5日(水)	3日(水)
8日(火)	8日(金)	8日(月)	8日(水)	10日(月)	8日(月)
12日(土)	14日(木)	14日(日)	16日(木)	14日(金)	9日(火)
16日(水)	18日(月)	18日(木)	20日(月)	18日(火)	12日(金)
全国城下町シンポジウム(那覇)	Family Day	創立65周年記念事業	全国大会(佐賀)	JCI世界会議(チュニス)	卒業式・忘年会
4日(金)~6日(日)	24日(日)	13日(土)	9日(木)~12日(日)	4日(火)~9日(日)	6日(土)
理事長選考委員会	夏まつり			Family Day	
7日(月)	13日(水)~15日(金)			23日(日)	
サマーコンファレンス(横浜)					
19日(土)~20日(日)					
9日(水) 因島	13日(水) 尾道		8日(水) 呉		
16日(水) 呉	20日(水) 呉		15日(水) 呉		
26日(土) 因島		20日(土) 尾道	25日(土) 未定		
26日(土) 因島		20日(土) 尾道	25日(土) 未定		
U-11サッカー 日(祝)		ブロック大会 21日(日) 尾道			
拡大LOM支援事業 28日(日) 因島					
		5日(金) 広島75周年			
4日(金) Web		6日(金) Web	6日(月)	11日(火) Web	未定
16日(水)	自主監査	18日(木)	20日(月)	21日(金)	未定
25日(金) Web		26日(金) 境港	24日(金) Web	28日(金) Web	未定
					未定
地区コンファレンス 5日(土) (真庭)		中国地区野球大会 7日(日) 倉敷			
U-11少年少女サッカー地区大会 27日(日) 備前					
		広島ブロック大会 21日(日) 尾道			
		山口ブロック大会 未定 周南			
		4日(木) 名古屋 25日(木) 仙台	30日(木) 神戸	27日(木) 熊本	
10日(木) Web		11日(木) Web	2日(木) Web	13日(木) Web	4日(木) Web
17日(木) 東京		19日(金) 東京	3日(金) 東京	21日(金) 東京	12日(金) 東京
18日(金) 横浜		20日(土) 東京	9日(木) 佐賀	22日(土) 東京	13日(土) 東京
			10日(金) 佐賀		
12日(土)		13日(土)	5日(日)	15日(土)	6日(土)
12日(土)		13日(土)	5日(日)	15日(土)	6日(土)
12日(土)		13日(土)	5日(日)	15日(土)	6日(土)
国際アカデミー 6日(日)~11日(金) 埼玉中央			全国大会 9日(木)~12日(日) 佐賀	JCI世界会議 4日(火)~9日(日) チュニス	
サマーコンファレンス 横浜					
19日(土)~20日(日)					
JCI中間常任理事会 (JCI MYE)					

# 事業報告

## 各委員会担当事業一覧

委員会名	事業名
魅力あふれるまち想造委員会	2月度例会行事
	ばら祭(中央公園部会)
	魅力あふれるまちワークショップ事業(第1回)
	魅力あふれるまちワークショップ事業(第2回)
	魅力あふれるまちワークショップ事業(第3回)
	魅力あふれるまち集大成事業
未来人財育成委員会	4月度例会行事
	ばら祭(ローズボランティア部会)
	第1回リーダーシップ育成事業
	第2回リーダーシップ育成事業
	第3回リーダーシップ育成事業
	第4回リーダーシップ育成事業
アカデミー委員会	2025年度仮入会候補者一日研修
	ばら祭(ローズパレード部会)
	7月度例会行事
	11月度例会行事
組織力向上委員会	シニア合同新年互礼会
	ばら祭(ドリームレター部会)
	第1回資質向上事業
	納涼会
	忘年会
渉外委員会	京都会議
	新春会議
	ばら祭(ローズマインド部会)
	6月度例会行事
	ASPAC ウランバトル大会
	中国地区コンファレンス2025 in真庭
	サマーコンファレンス
	第44回全国城下町シンポジウム 那覇大会
	2025年第55回広島ブロック大会 in尾道
	第74回全国大会 佐賀大会
	JCI世界会議 チュニス大会
広報委員会	事業説明会
	ばら祭(LOM広報担当)
	9月度例会行事
	卒業式
	広報活動
総務委員会	ばら祭(ローズイベント部会)
	12月度例会行事
大会招致準備会議	10月度例会行事
会員拡大実行委員会	3月度例会行事
まつり実行委員会	2025年度まつり全体会議
	第57回福山ばら祭2025
	福山夏まつり(二上りおどり)
創立65周年実行委員会	創立65周年記念ゴルフ大会
	創立65周年記念式典
	創立65周年祝賀会
	創立65周年記念事業

## シニア合同新年互礼会

2025年1月11日(土) 於：福山ニューキャッスルホテル3階光耀の間

事業目的 2025年度の福山青年会議所が行う運動の方向性を伝えること。

事業内容 行政、関係諸団体、特別会員の皆さまをお招きし、2025年度の福山青年会議所が行う運動の方向性を伝えました。

検証結果 正会員向けのアンケートでは94%、特別会員向けのアンケートでは100%の皆様が、2025年度福山青年会議所の行う運動の方針、方向性にご理解をいただくことができました。



## 新春会議

2025年1月18日(土) 於：グランドプリンスホテル広島

事業目的 広島ブロック協議会会長の所信を聞いて、今後の方向性をメンバーで確認すること。

事業内容 広島ブロック協議会会長の所信を聞くとともに、役員団の紹介、各委員会の運動の方針について共有されました。

検証結果 広島ブロック協議会の本年度の運動の方向性、また取り組む事業を知ることができ広島ブロック協議会内のメンバーとの結束が深まりました。



## 京都会議

2025年1月23日(木)～26日(日) 於：国立京都国際会館

事業目的 LOMとして一体感を高めるとともに、JCI日本の運動の方向性を共有すること。

事業内容 2025年度のJCI日本が考える運動の方針が発信されました。

検証結果 53名のメンバーにご参加いただきました。多くのメンバーで日本青年会議所の運動の方向性を共有することができました。



## 2 月度例会行事

2025 年 2 月 3 日 (月) 於：福山ニューキャッスルホテル 3F 光耀の間 及び Zoom

事業目的 今年度のまちづくり運動についての理解を深め、事業への参画意識を高めること。

事業内容 公開例会として講師を招き事例紹介と講演を行い、まちづくりへの理解を深めるとともに、委員会運動への共感と意欲を高めました。

検証結果 公開例会として観光分野の講師を招き、まちづくりの可能性を共有しました。参加者から 30 件以上の質問が寄せられ、25 名が次事業への参加意欲を示すなど、高い関心と成果が得られました。



## 3 月度例会行事

2025 年 3 月 3 日 (月) 於：福山ニューキャッスルホテル 3F 光耀の間 及び Zoom

事業目的 会員拡大活動への参画意識がより高まり、フォローの重要性に対する理解を深めること。

事業内容 会員拡大活動の意識を実践に移していただくために、寸劇を交えて実際の拡大活動を知っていただきました。

検証結果 より具体的に会員拡大活動をイメージしていただけるよう寸劇を交えながら、フォローを中心とした拡大への様々な関わり方や実際の拡大シーンをご覧いただいたことで、メンバーの拡大への参画意識が向上しました。



## 事業説明会

2025 年 3 月 27 日 (木) 於：福山市生涯学習プラザ (まなびの館ローズコム) 4 階 小会議室 3

事業目的 福山青年会議所の事業について理解が深まること。

事業内容 メディア関係者をお招きし、今年度の福山青年会議所の活動内容を理解いただくとともに、メンバーとメディア関係者の接点を創出しました。

検証結果 メディア関係者の出席は 6 社に留まりましたが、出席いただいた方には今年度の福山青年会議所の事業の方向性をしっかり伝え、理解を得るとともに、関係構築のきっかけを作ることができました。



## 4 月度例会行事

2025 年 4 月 1 日 (火) 於：ニューキャッスルホテル 2F 琴の間 及び Zoom

事業目的 福山青年会議所のひとつづくり事業について理解を深め、参画意識を高めること。

事業内容 現在の教育の課題や青年会議所がどのようにかかわることができるかなど英数学館の土屋校長先生をお招きし、トークセッションを行いました。

検証結果 対内向けでは青少年育成への参画意識が高まったとの回答が 89%、対外向けには今年度のひとつづくり事業についての理解度が高まったとの回答が 87%となっており、事業の目的にそった事業となりました。



## 創立 65 周年記念ゴルフ大会

2025 年 4 月 10 日 (木)、12 日 (土) 於：松永カントリークラブ

事業目的 正会員と特別会員とのつながりを強固にすること。

事業内容 創立 65 周年を記念し、特別会員と現役会員がゴルフ大会と植樹式を通じて交流を深め、組織の一体感を高める事業を実施しました。

検証結果 特別会員 39 名、現役会員 28 名が参加し、笑顔あふれる交流の場となりました。アンケートでは正会員 95.7%・特別会員 100%が満足と回答し、世代を超えた絆の深まりを実感できました。



## 2025 年度仮入会候補者一日研修

2025 年 4 月 20 日 (日) 於：iti SETOUCHI

事業目的 (一社) 福山青年会議所の運動と得られる学びについての理解が深まること。

事業内容 各チームに分かれて、チームビルディング研修からフィールド・グループワークを実施しました。最後には懇親会を行い、全体での交流を深めました。

検証結果 仮入会者の参加が限られたものとなってしまいましたが、午前中のセミナーから午後のワークまでチームの雰囲気良く進行することができ、青年会議所の理解を深めていただくことができました。



## 2025 年度まつり全体会議

2025 年 5 月 7 日（水） 於：福山ニューキャッスルホテル 3F 光耀の間 及び Zoom

事業目的 2025 年度のばら祭を理解し、参画する意欲を高めること。

事業内容 Rose Expo・世界バラ会議と同時開催となった本年度のばら祭の活動内容について共有し、ばら祭に参加する意欲を高めました。

検証結果 現役会員 62 名、仮入会者 9 名が参加し、現役会員のばら祭への意欲が高まった方が 98.1%、2025 年のばら祭について理解できた方が 100%、また仮入会者の方々には全員が福山青年会議所の活動に魅力を感じたと回答いただきました。



## ばら祭 (中央公園部会)

2025 年 5 月 17 日（土）、18 日（日） 於：中央公園

事業目的 来場者が安心して楽しめる環境を提供すること。

事業内容 中央公園にてマルシェ運営を担当。64 店舗が出店し、新設エリアを設けたことで回遊性が高まり、多くの市民でにぎわう空間を創出しました。

検証結果 昨年を上回る出店数と来場者で大きなにぎわいを生み、福山の中心市街地が活気に包まれました。市民が笑顔で交流する姿が多く見られ、まち全体の一体感とまつりの魅力向上につながりました。



## ばら祭 (ローズボランティア部会)

2025 年 5 月 17 日（土）、18 日（日） 於：ばら公園、緑町公園、花園公園、中央公園

事業目的 ばら祭におけるボランティアの募集、配置、ごみステーション設置、管理、撤去すること。

事業内容 ばら祭のボランティアの募集をし、各部会からの要望を聞き、割振りを行いました。ゴミステーションでは、来場者が分別に困らないようボランティアが声を掛けるようにしました。

検証結果 ボランティアについては、人数不足もあり各部会の要望する人数を割振りすることができませんでした。ゴミステーションでは、前日に全て準備することができず当日に急ぎ設営することとなりました。



## ばら祭 (ローズパレード部会)

2025年5月18日(日) 於: 妙法寺交差点→ ばら公園通り→ 緑町公園

**事業目的** ばら祭ローズパレードにて、市民と来場者が一体となり、地域の魅力を発信すること。

**事業内容** 当日のローズパレードでは進行・警備・隊列誘導・表彰式の準備を担当しました。市や警察と連携し、安全で活気のあるパレード運営を実施しました。

**検証結果** 先導グループ・一般の団体合わせて38団体の方々に参加していただきました。例年にはなかったレース車両の走行もあり、大いに盛り上がりました。円滑に進行ができ、福山青年会議所の地域発信力と連携力の向上ができました。



## ばら祭 (ドリームレター部会)

2025年5月17日(土)、18日(日) 於: ばら公園

**事業目的** 福山市小学4年生を対象に10年後の自分にに向けた手紙を書き、成長を振り返る機会を提供すること。

**事業内容** 福山市内の小学4年生を対象に10年後の自分へ手紙を書き20歳を迎える年にその手紙が自宅へ届き、自身の成長を知る機会の提供を行います。

**検証結果** 福山市内の小学4年生へハガキを配布しました。結果として2000通ほどの応募があり、子どもたちへ、自分の成長を振り返る機会の提供ができました。



## ばら祭 (ローズマインド部会)

2025年5月17日(土)、18日(日) 於: 緑町公園、福山市中央公園、ばら公園、花園公園

**事業目的** 福山市民の皆様が来福者との関わりを持つことで、ローズマインドを伝えること。また世界バラ会議福山大会の参加者に対してローズマインドを伝えること。

**事業内容** ドリームレターブースに設置を行い、市民の皆様へ呼びかけを行います。ばらステッカーにメッセージを記入していただき、ばら祭終了後は、第20回世界バラ会議福山大会の交流会の参加者に対してばらはがきにアンサーメッセージの記入呼びかけます。

**検証結果** プレスリリースを配信し、メディアに取り上げていただくことができました。また、ドリームレターブースにて声掛けと説明を行うことで、積極的に記入をいただくことができました。世界バラ会議関係者には、交流会にて声掛けを行い、記載をしていただくことができました。



## ばら祭 (LOM 広報担当)

2025年5月17日(土)、18日(日) (事前広報は3月以降随時実施) 於：中央公園、緑町公園、パレード開催コース他

事業目的 福山青年会議所のばら祭への関りをタイムリーに発信し、市民の方に知ってもらうこと。

事業内容 事前広報においては説明会の実施などのメンバーの活躍を発信しました。ばら祭当日は緑町公園、中央公園、祭企画実行委員長に密着し、それぞれの活動をタイムリーに発信しました。

検証結果 ばら祭開催の2日間で、メンバーの活躍をSNSに32件投稿しました。通常時の投稿と比較して福山青年会議所公式SNSの閲覧数が大きく増加し、福山青年会議所メンバーの活動を地域の皆様に知っていただくことができました。



## ばら祭 (ローズイベント部会)

2025年5月17日(土)、18日(日) 於：中央公園

事業目的 市民に自己表現する場を提供するとともに、マルシェの雰囲気を盛り上げること。

事業内容 2日間にわたる中央公園ステージを企画し出演者を募りました。2日間を通じて安全かつ滞りなくステージを運用することができました。

検証結果 16組の出演者が集まり、多くの市民に普段の表現活動の披露の場を提供することができました。またステージ前は多くのマルシェ来場者でにぎわい、マルシェとの相乗効果が生まれました。



## 第57回福山ばら祭 2025

2025年5月17日(土)、18日(日) 於：緑町公園、中央公園を中心とする福山市街地

事業目的 ばら祭を通じて、福山を活性化させること。

事業内容 本年度のばら祭のテーマ「ROSE! ROSE!! ROSE!!! ~福山の歴史と誇り~」のもと、ドリームレター、マルシェ、ステージ、ボランティア、18日にはパレードの企画・運営を行いました。

検証結果 2日間で約50万人の方に来場いただき、昨年より1万3千人増加の結果となりました。本年度はRose Expo・世界バラ会議と同時開催となり、全国全世界からたくさんの来場者で賑わいました。



## 第1回資質向上事業

2025年5月23日(金) 於：まなびの館ローズコム 中会議室

事業目的 福山青年会議所と自身のエンゲージメントを高めること。

事業内容 crack 株式会社の大野陣様をお呼びし、「なぜ、青年会議所活動をするのか。」をテーマに、自身と組織の成長に必要な要素を深く理解するセミナー事業を行いました。

検証結果 参加者からのアンケートでは複数のアンケート指標を設けていましたが、各設問で80%の好意的な回答を得られず、事業目的の達成にはなりませんでした。



## 6月度例会行事

2025年6月2日(月) 於：福山ニューキャッスルホテル 3F 光耀の間 及び Zoom

事業目的 出向に対する意識を向上させることで、積極的に出向活動を行えるようになること。

事業内容 多くの出向者が前向きに参加できてない現状があります。そこで、出向経験の多いメンバーがいる今、出向の魅力や意義を全メンバーに伝え、個人の成長そして、組織の成長の機会を提供する事。

検証結果 寸劇や対話形式の構成により、参加者が自らの経験や感情と重ね合わせながら内容を理解していただき、多くのメンバーに共感を得られたと感じております。アンケート結果からも、出向への理解や前向きな姿勢を持つきっかけとなったことが伺えました。



## ASPAC ウランバートル大会

2025年6月12日(木)～15日(日) 於：Shangri-La Ulaanbaatar

事業目的 国際交流の中で得た気づきや学びを持ち帰り今後の活動に活かすこと。

事業内容 各国による合同理事会や総会やJAPAN ナイト、各国ナイトなどが開催されました。

検証結果 登録者数17名、現地参加者16名の皆様に参加いただきました。JAPAN ナイトへのブース出展も行い、海外大会というスケールの大きさに触れることができました。



## 魅力あふれるまちワークショップ事業（第1回）

2025年6月24日（火） 於：iti SETOUCHI Coworking space tovio

事業目的 観光プロダクト造成への理解を深め、推進する機運が高まること。

事業内容 HYPPの伴走支援を受け、福山の観光資源を見つめ直す第1回ワークショップを開催し、観光プロダクト造成の基礎を学びました。

検証結果 HYPP講師を招き開催し、24組の参加者が熱心に議論を交わしました。福山の観光資源への関心が高まり、今後のプロダクト造成への意欲と連携の火種が生まれる有意義な機会となりました。



## 第1回リーダーシップ育成事業

2025年6月28日（土） 於：iti SETOUCHI Coworking Space tovio

事業目的 新たな価値を想造できる人財を育成するにあたり、想像力や自己表現力を高めること。

事業内容 午前中はアイスブレイクとしてチーム分けやリーダー決めで意見を出しやすい雰囲気づくりを行い、午後からはカードを使い想像力や自己表現力を高める活動を行いました。

検証結果 育成事業を通して想創力や自己表現力が高まったとの回答が100%となり、事業の目的に沿った事業を行うことができました。正会員が関わりすぎたとの意見もメンバーから出たので、課題も見えました。



## 7月度例会行事

2025年7月1日（火） 於：福山ニューキャッスルホテル 3F 光耀の間 及び Zoom

事業目的 （一社）福山青年会議所へ入会した自覚が芽生え、活動への意欲が高まること。

事業内容 新入会員の入会式を実施しました。本年度は、スピーチの時間を長めに取り本人の言葉で意気込みを述べていただくことで、新入会員の人柄を知る機会をつくりました。

検証結果 新入会員の活動意欲を高めることができました。現役会員にも、彼らの人柄を知っていただくことで組織活性化への意識が高まりました。また6年ぶりの100%例会を達成することができました。



## 第44回全国城下町シンポジウム 那覇大会

2025年7月4日(金)～6日(日) 於：首里城

事業目的 歴史や文化を理解し、それを現代に活かすことでより豊かな文化や生活を実現すること。

事業内容 「万国津梁」～沖縄の誇りを世界に～のテーマのもと、過去の栄光を伝えるだけでなく、未来への指針となり、その歴史と文化を誇りとし、世界とのつながりを大切にしながら、更なる発展を目指すこと。

検証結果 全国城下町シンポジウムのフォーラムや分科会を通じて沖縄のことを知り、メンバーとの交流を深めることが出来ました。



## 中国地区コンファレンス 2025 in 真庭

2025年7月5日(土) 於：勝山文化センター

事業目的 中国地区協議会が進めている運動を LOM メンバーと共有し、今後の活動に活かすこと。

事業内容 中国地区協議会が進めている運動を LOM で共有し、LOM やブロックの垣根を超えて、この志を共有すること。

検証結果 各LOMの活動や挑戦を称え合い、地域の子どもたちが自らのふるさとを発信するステージを用意されました。多様な価値観や熱い情熱が交差するこの大会が、参加される皆様一人ひとりの心に火を灯し、次なる挑戦への一歩となりました。



## サマーコンファレンス

2025年7月19日(土)、20日(日) 於：パシフィコ横浜

事業目的 式典・フォーラムなどから LOM に学びを持ち帰り、LOM ナイトを通じてメンバーの交流を行うこと。

事業内容 それぞれの地域にある課題を解決するために、皆さまが住み暮らす地域の理想の姿をデザインし、それを実現するための取り組みを実施し共有すること。

検証結果 多くのメンバーが現地で参加し、式典、フォーラムなどから学びを持ち帰りました。また、福山からの出向者も現地で活躍され、出向者の応援も LOM 全体で行うことができました。



## 魅力あふれるまちワークショップ事業（第2回）

2025年7月22日（火） 於：iti SETOUCHI Coworking space tovio

事業目的 観光アイデアを実現可能な商品へと具体化する力を育むこと。

事業内容 HYPPの伴走支援のもと、各チームが観光プロダクトの骨格を具体化し、ターゲットや体験内容を整理する第2回ワークショップを開催しました。

検証結果 20組を超える参加者が活発に意見を交わし、観光プロダクトの方向性が明確化しました。チーム間の協力も深まり、福山の魅力を形にする手応えと次回への期待が高まりました。



## 第2回リーダーシップ育成事業

2025年7月26日（土） 於：iti SETOUCHI Coworking Space tovio

事業目的 事業構築を行い、チームで活動をする中で価値観を共有することで柔軟な思考力を持つこと。

事業内容 チームごとに事業計画シートを作成し、生徒が中心になり事業構築を行いました。最後にチームごとに発表を行い、メンバーからフィードバックを受け、次回のクエストⅢに活かしました。

検証結果 チームの考え方について共有することができたとの回答が93%、メンバーからは青少年の考え化や価値観は、今後の活動に活かせるとの回答が100%となっており、対内・対外ともに良い結果となりました。



## 納涼会

2025年8月1日（金） 於：福山ニューキャッスルホテル 3F 光耀の間

事業目的 2025年度上半期の運動の進捗を共有し、特別会員との関係を強固にします。

事業内容 特別会員を招き、2025年度上半期の運動の進捗状況を共有し、交流を通じて、特別会員との関係を強固にしました。

検証結果 正会員向けアンケートでは100%、新入会員向けアンケートでは95%、特別会員向けアンケートでは100%の好意的な回答を頂き、福山青年会議所メンバーの関係がより強固になりました。



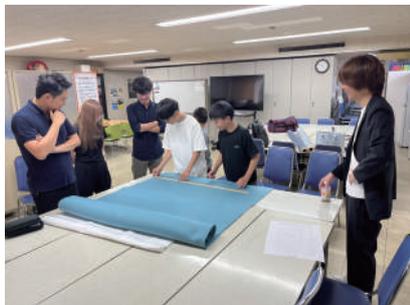
### 第3回リーダーシップ育成事業

2025年8月1日(金)～31日(日) 於：事務局、iti SETOUCHI

事業目的 事業を通じてリーダーシップを発揮し失敗を恐れず挑戦する意欲を育むこと。

事業内容 これまでの運動の集大成として、クエストIIで生まれたアイデアをもとに、必要な準備や調整を行い、自分たちの手で事業を実施しました。

検証結果 集大成に向け積極的に生徒が意見を出し合い、事業構築を行いました。生徒からのアンケート結果からも本事業の目的である失敗を恐れず挑戦する意欲を高めることができたと考えています。



### 福山夏まつり (二上りおどり)

2025年8月13日(水) 於：きたはま通り

事業目的 福山の夏まつりを盛り上げる。また、福山の伝統文化をつなぐこと。

事業内容 福山市が主催する二上りおどりに福山青年会議所として参加しました。通算出場回数50回を記念して、福山市より表彰をしていただきました。

検証結果 2回の練習を経て、本番には現役会員とその家族を含め47名の方にご参加いただきました。本年度は出場50回目と節目の年でもあり、先輩から受け継いだ伝統を私たちも継承することができました。



### 魅力あふれるまちワークショップ事業 (第3回)

2025年8月19日(火) 於：iti SETOUCHI Coworking space tovio

事業目的 観光商品を地域で持続的に展開していく意欲と見通しを持つこと。

事業内容 HYPPの伴走支援のもと、観光プロダクトの最終発表会を実施。価格設定や実施体制を整え、販売・実施へ向けた最終調整を行いました。

検証結果 参加者が福山の魅力を掘り起こし磨き上げた結果、19個の観光プロダクトが完成しました。来てもらえるまち「きたいまち福山」を実現するための具体的な一歩となりました。



## 9 月度例会行事

2025 年 9 月 1 日（月） 於：福山ニューキャッスルホテル 3F 光耀の間 及び Zoom

事業目的 共通認識を持って広報を実践できるひとを増やすこと。

事業内容 対外広報に焦点を当て、単年度制を採用する福山青年会議所が継続して広報を行っていくためにメンバーに共通の認識をもってもらうことを目的として実施しました。

検証結果 福山青年会議所メンバーに、青年会議所活動における広報の必要性を理解していただくとともに、福山青年会議所のメンバーとして自身の立場でできる広報を実践する機運を高めることができました。



## 創立 65 周年記念式典

2025 年 9 月 13 日（土） 於：広島県民文化センターふくやま ホール

事業目的 創立 65 周年を祝い、組織の団結と信頼関係を強化すること。

事業内容 関係者・特別会員・現役会員が一堂に会し、65 年の歩みを振り返り感謝を伝える式典を開催しました。

検証結果 本式典は、15 年ぶりに多くの関係者が一堂に会し、再び「つながり」を確かめ合う場となりました。出席率は計画を下回ったものの、参加者からは高い満足度が得られ、組織の一体感が大きく高まりました。



## 創立 65 周年祝賀会

2025 年 9 月 13 日（土） 於：福山ニューキャッスルホテル 3F 光耀の間

事業目的 創立 65 周年を祝い、組織の団結と信頼関係を強化すること。

事業内容 関係者・特別会員・現役会員が一堂に会し、65 年の歩みを振り返り感謝を伝える祝賀会を開催しました。

検証結果 本祝賀会は、これまでの歩みを振り替えるとともに多くの関係者が一堂に会し、再び「つながり」を確かめ合う場となりました。出席率は計画を下回ったものの、参加者からは高い満足度が得られ、組織の一体感が大きく高まりました。



## 2025 年第 55 回広島ブロック大会 in 尾道

2025 年 9 月 21 日 (日) 於：しまなみ交流館

事業目的 広島ブロック内のメンバーと交流し、広島ブロック内の卒業生を送り出すこと。

事業内容 広島ブロック協議会の皆様が推し進められてきた運動の集大成を共有しました。広島県内の卒業生の卒業式が行われました。

検証結果 2025 年度各 LOM で長きにわたり活躍され、本年度をもって卒業される皆様にご登壇していただき、在籍するメンバーに向けてエールを送っていただきました。



## 第 4 回リーダーシップ育成事業

2025 年 9 月 27 日 (土) 於：福山市立大学 港町キャンパス 小講義室 D

事業目的 これまでの活動の挑戦の成果を伝えることで自信を深め、成長を実感すること。

事業内容 このクエストで得た成果や学んだこと、今後どのようなことに挑戦するかなどを保護者、先生、行政の方々、メンバーに発表しました。

検証結果 これまでの学びと経験を活かし、自分たちの言葉で想いを堂々と発表する姿が見られました。発表する姿からこの事業についても非常に主体的に取り組んでもらうことができたと感じています



## 10 月度例会行事

2025 年 10 月 1 日 (水) 於：福山ニューキャッスルホテル 3F 光耀の間 及び Zoom

事業目的 今後の具体的な取り組みについての理解が深まり、大会招致に向けた機運がさらに高まること。

事業内容 事前アンケートの結果を踏まえ、今後の大会招致活動における具体的な取り組みへの理解を深めるとともに、11 月度の ASPAC 招致立候補に関する臨時総会に向けての機運を高めることを目的に事業構築を行いました。

検証結果 事業実施後アンケートでは、これまで大会招致に対して前向きでも否定的でもなかったメンバーが、例会行事を通じて前向きな姿勢に変化し、否定的だった一部のメンバーも前向きに変わったとの回答が得られ、明確な意識の変化が見られました。



## 第74回全国大会 佐賀大会

2025年10月10日(金)～10月12日(日) 於：佐賀市文化会館、SAGA アリーナ

事業目的 大会を通じて学びを LOM に持ち帰り、また出向者の支援と卒業式へ参加すること。

事業内容 「Plus Ultra 理想の先へ」をテーマに開催され、日本青年会議所が推し進めてきた運動の総括で様々なセミナーやフォーラムが行われました。

検証結果 55名のメンバーが登録、参加いただき、出向者への応援と卒業生の日本青年会議所での卒業式に LOM メンバーで参加することができました。



## 創立65周年記念事業

2025年10月17日(金) 於：広島県民文化センターふくやま ホール

事業目的 福山青年会議所が行う運動について共感をいただくこと。

事業内容 市民の方々に現状の問題を共有し、本年度行っている福山JCの活動を認知し共感を得るために、地方創生をテーマに坪内知佳氏をお招きし、フォーラムを開催しました。

検証結果 本事業を通じ、参加者がまちづくりは自分ごとであるという意識を新たにし、これからの地域を担う主体としての気づきを得ることができました。また福山JCの運動や想いにも、多くの方から共感いただきました。



## 11月度例会行事

2025年11月1日(土) 於：福山ニューキャッスルホテル 3F 光耀の間 及び Zoom

事業目的 青年会議所についての知識や経験を重ね、前に進み続けられる人財へと成長すること。

事業内容 入会から4か月間の小委員会活動の中で構築したまちづくり、ひとづくりの模擬事業について、現役会員へ発表を行いました。

検証結果 新入会員が、皆で小委員会活動や例会行事構築に取り組んだことが分かる内容でした。また新入会員も青年会議所についての知識や経験を積むことができ、次年度以降の活動へつなげることができる内容でした。



## JCI 世界会議 チュニス大会

2025年11月4日(火)～11月8日(土) 於：Cité de la Culture

事業目的 世界中のメンバーとの交流を通じ、得た気付きと学びを持ち帰り今後の活動に活かすこと。

事業内容 結団式、総会や各国ナイトを行い各国のメンバーと交流を図りました。

検証結果 11名に登録いただき、総会、JAPAN ナイト、解団式等の世界規模の会議に触れ、新たな学びを得ることができました。また、JAPAN ナイトにブース出展を行い福山の魅力を世界のメンバーに伝える事ができました。



## 魅力あふれるまち集大成事業

2025年11月14日(金) 於：iti SETOUCHI iti\_BA(イチバ)

事業目的 地域の魅力を発見・発信する取り組みを共有し、自ら行動するきっかけを持つこと。

事業内容 近隣地域の市民や事業者に19件の観光プロダクトを共有し、事業者の発表と表彰を実施。参加者同士の交流を通じ次の挑戦につながる場をつくりました。

検証結果 参加者から「福山の観光の可能性を感じた」「自分も挑戦してみたい」と回答があり、プロダクトへの関心も高く、福山で観光の動きが広がる手応えを得られました。



## 12 月度例会行事

2025年12月1日(月) 於：福山ニューキャッスルホテル 3F 光耀の間 及び Zoom

事業目的 メンバーの世界を変える一歩を踏み出し続ける意欲が高まること。

事業内容 各委員長と理事セクレタリーに登壇いただき、インタビュー形式で2025年度を振り返りました。その後、理事長に2025年度の総括をいただきました。

検証結果 2025年度に理事たちが踏み出した一歩を振り返り、理事長の総括を聞いて、メンバーの新たな一歩を踏み出し続ける意欲が高まりました。



## 卒業式

2025年12月6日(土) 於：福山ニューキャッスルホテル2階曙の間

- 事業目的** 卒業生の想いを受け継ぎ、今後の活動を活性化させること。特別会員に今後も現役会員の活動に協力する意識を持っていただくこと。
- 事業内容** 福山青年会議所で長きに渡りご活躍された卒業生の功労や功績を讃え、正会員や特別会員と卒業の門出を祝福するとともに、卒業生の青年会議所運動への想いを共有するために卒業式を実施しました。
- 検証結果** 65名の現役会員、そして卒業生と縁のある特別会員の皆様とともに、9名全員の卒業生の門出を祝福することができました。卒業生のスピーチを聞いて、多くのメンバーが自身の今後の青年会議所での活動に活かそうと感じる結果となりました。



## 忘年会

2025年12月6日(土) 於：福山ニューキャッスルホテル3階光耀の間

- 事業目的** 当年度の活動を振り返ることにより、正会員は今後の活動の意識を高め、特別会員は今後の活動への応援の意識を高めていただくこと。
- 事業内容** 「卒業生紹介」「プレジデンシャルリース伝達式」「下半期活動紹介」などの行事を実施するとともに、正会員と特別会員の交流を行いました。
- 検証結果** 正会員63名・特別会員67名、計130名の皆様にご参加いただき活発な交流が図られるとともに、次年度への意識が高まる結果となりました。



## 広報活動

2025年1月1日(水)～12月31日(水) 於：各所

- 事業目的** 私たちの運動に共感してもらい、協働するパートナーになっていただくこと。
- 事業内容** 年間の広報活動として、SNSや公式ホームページによる情報発信、メディアとの関係構築に努めるとともに、対内広報の活性化を目的とした施策を実施しました。
- 検証結果** 年間20件メディアに掲載していただき、福山市民を中心に多くの方に福山青年会議所の運動を知ってもらうきっかけをつくりました。また公式Instagramのリーチ数は年間3.6万回、フォロワー増加数は385名となり、メンバー個人の発信によっても福山青年会議所の運動を広げることができました。



# 決算報告

# 監 査 報 告 書

一般社団法人福山青年会議所  
理事長 長鋪 毅輔 様

2026年1月14日(水)15時00分、事務局において提示された一般社団法人福山青年会議所2025年度事業報告書及び収支決算書、ローズマインド特別会計収支決算書、JC特別会計収支決算書を監査した結果、下記のとおり報告します。

なお、前任の監事の任期は2025年12月31日をもって終了しておりますので、以下の監事が任期中に行った監査結果を踏まえて監査を実施しました。

2025年度監事 村上 拓朗

2025年度監事 藤原 久也

1. 事業監査については、想造 ～The One of Change the World～のスローガンのもと、佐藤理事長以下全員が一丸となって、当初計画された全ての事業を完全に推進されており、大変充実した意義深い一年であったと評価します。
2. 会計監査については、財務諸表及び付属明細表を証憑書類・関係帳簿と照合したところ、正確であったことを報告致します。

2026年1月14日

一般社団法人福山青年会議所

2026年度  
監 事

金光 宗 郎



2026年度  
監 事

石井 伸 弥



## 貸借対照表

2025年12月31日現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	23,997,604	29,028,476	△ 5,030,872
立替金	231,495	221,495	10,000
未収入金	700,000	0	700,000
貯蔵品	21,000	14,200	6,800
流動資産合計	24,950,099	29,264,171	△ 4,314,072
2. 固定資産			
(1)基本財産			
基本財産引当預金	0	0	0
基本財産合計	0	0	0
(2)その他固定資産			
土地	0	0	0
建物	0	0	0
什器備品	243,603	388,581	△ 144,978
ソフトウェア	0	0	0
敷金	1,028,571	1,028,571	0
電話加入権	0	0	0
その他固定資産合計	1,272,174	1,417,152	△ 144,978
固定資産合計	1,272,174	1,417,152	△ 144,978
資産合計	26,222,273	30,681,323	△ 4,459,050
II 負債の部			
1. 流動負債			
預り金	0	0	0
卒業生受入金	313,927	223,927	90,000
仮受金	3,000	12,870	△ 9,870
未払金	24,116	42,899	△ 18,783
前受金	0	0	0
流動負債合計	341,043	279,696	61,347
2. 固定負債			
退職給付引当金	0	0	0
固定負債合計	0	0	0
負債合計	341,043	279,696	61,347
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	0	0	0
指定正味財産合計	0	0	0
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2. 一般正味財産	25,881,230	30,401,627	△ 4,520,397
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	25,881,230	30,401,627	△ 4,520,397
負債及び正味財産合計	26,222,273	30,681,323	△ 4,459,050

## 正味財産増減計算書

2025年1月1日から2025年12月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取入金	550,000	800,000	△ 250,000
入金収入	550,000	800,000	△ 250,000
受取会費	13,650,000	14,450,000	△ 800,000
年会費収入	13,200,000	13,800,000	△ 600,000
特別会費収入	450,000	650,000	△ 200,000
事業収入	6,835,211	10,540,195	△ 3,704,984
負担金収入	6,097,000	6,468,500	△ 371,500
寄付金収入	738,211	4,052,428	△ 3,314,217
補助金収入	0	19,267	△ 19,267
助成金収入	0	0	0
雑収益	873,699	851,774	21,925
受取利息	31,814	1,339	30,475
その他雑収益	841,885	850,435	△ 8,550
経常収益 計	21,908,910	26,641,969	△ 4,733,059
(2) 経常費用			
事業費	17,542,167	22,225,083	△ 4,682,916
会場設営費	5,124,667	6,412,165	△ 1,287,498
企画・運営費	1,037,330	2,178,541	△ 1,141,211
本部関係費	0	0	0
講師関係費	1,704,794	5,381,816	△ 3,677,022
広報費	1,209,679	2,008,048	△ 798,369
資料作成費	1,946,566	1,129,635	816,931
報告書作成費	19,800	100,760	△ 80,960
懇親会費	5,227,579	3,393,333	1,834,246
渉外費	81,793	1,145,728	△ 1,063,935
旅費交通費	0	0	0
参加記念品費	1,182,379	262,376	920,003
保険料	0	98,889	△ 98,889
通信費	7,580	18,988	△ 11,408
雑費	0	94,804	△ 94,804
管理費	8,887,140	9,164,470	△ 277,330
給与手当	1,907,078	2,000,957	△ 93,879
福利厚生費	17,735	25,458	△ 7,723
会議費	144,100	89,650	54,450
旅費交通費	0	0	0
通信費	285,733	276,303	9,430
決算委託費	247,500	247,500	0
消耗品費	221,867	416,710	△ 194,843
光熱費	267,792	279,348	△ 11,556
賃借料	2,213,240	2,185,872	27,368
減価償却費	144,978	151,731	△ 6,753
租税公課	21,000	21,000	0
渉外費	2,551,360	2,598,673	△ 47,313
支払手数料	102,957	110,063	△ 7,106
雑費	761,800	761,205	595
雑損失	0	0	0
経常費用 計	26,429,307	31,389,553	△ 4,960,246
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 4,520,397	△ 4,747,584	227,187
基本財産評価損益等	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 4,520,397	△ 4,747,584	227,187
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
指定正味財産からの振替額	0	0	0
経常外収益 計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産除却損	0	0	0
経常外費用 計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
他会計振替額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 4,520,397	△ 4,747,584	227,187
一般正味財産期首残高	30,401,627	35,149,211	△ 4,747,584
一般正味財産期末残高	25,881,230	30,401,627	△ 4,520,397
II 指定正味財産増減の部			
一般正味財産への振替額	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	25,881,230	30,401,627	△ 4,520,397



財務諸表に対する注記

1. 継続事業の前提に関する注記  
該当なし
2. 重要な会計方針  
(1) 有価証券の評価基準及び評価方法  
該当なし  
(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法  
先入先出法による原価法による。  
(3) 固定資産の減価償却の方法  
有形固定資産は定額法、無形固定資産は定額法によっている。  
(4) 引当金の計上基準  
該当なし  
(5) リース取引の会計処理  
リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、重要性の乏しいリース取引(リース契約1件当たりのリース額が300万以下)であるため、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。  
(6) 消費税等の会計処理  
消費税等の会計処理は、税込方法によっている。
3. 会計方針の変更  
該当なし
4. 基本財産及び特定資産の増減及びその残高  
該当なし
5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳  
該当なし
6. 担保に供している資産  
該当なし
7. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高  
固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。  
(単位:円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	1,940,405	1,696,802	243,603
ソフトウェア	378,000	378,000	0
合計	2,318,405	2,074,802	243,603

8. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高  
該当なし
9. 保証債務等の偶発債務  
該当なし

10. 満期保有目的の債権の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益  
該当なし
11. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高  
該当なし
12. 基金及び代替基金の増減及びその残高  
該当なし
13. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳  
該当なし
14. 関連当事者との取引の内容  
該当なし
15. キャッシュ・フロー計算書の資金の範囲及び重要な非資金取引  
該当なし
16. 重要な後発事象  
該当なし
17. その他  
該当なし

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細  
該当なし
2. 引当金の明細  
該当なし

財産目録 2025年12月31日現在 (単位:円)			
貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)			
現金	手元資金	運転資金として	314,615
預金	【普通預金】 しまなみ信用金庫福山営業部 中国銀行福山支店 広島銀行福山南支店 もみじ銀行福山南支店 広島銀行福山南支店	一般会計 運転資金として 一般会計 運転資金として 一般会計 運転資金として 一般会計 運転資金として ローズマインド特別会計 運転資金として	27,157 15,108 2,597,406 61,388 881,930
	【定期預金】 しまなみ信用金庫福山営業部 中国銀行福山支店 広島銀行福山南支店	JC特別会計 運転資金として JC特別会計 運転資金として ローズマインド特別会計 運転資金として	7,100,000 10,000,000 3,000,000
貯蔵品		JCバッチ(@3,000*7)	21,000
未収入金		創立65周年記念祝賀会登録料 他	700,000
立替金		次年度関係費用	231,495
流動資産合計			24,950,099
(固定資産)			
特定資産			
什器備品			243,603
敷金	福山商工会議所		1,028,571
固定資産合計			1,272,174
資産合計			26,222,273
(流動負債)			
卒業生受入金		記念品代	313,927
仮受金		日本JC購読料他	3,000
未払金		社会保険料・電話代他	24,116
流動負債合計			341,043
負債合計			341,043
正味財産			25,881,230

一般会計貸借対照表			
2025年12月31日現在			
(単位:円)			
科 目	当年度	前年度	差 異
I. 資産の部			
1.流動資産			
現金預金	3,015,674	3,052,926	△ 37,252
立替金	231,495	221,495	10,000
未収入金	700,000		700,000
事業仮払金			
その他仮払金			
貯蔵品	21,000	14,200	6,800
流動資産合計	3,968,169	3,288,621	679,548
2.固定資産			
(1)特定資産			
災害積立資産			
特定資産合計	0	0	0
(2)その他固定資産			
建物			
構築物			
車両運搬具	243,603	388,581	△ 144,978
什器備品	0	0	0
ソフトウェア			
電話加入権	1,028,571	1,028,571	0
敷出資産			
減価償却積立資産			
その他固定資産			
その他固定資産合計	1,272,174	1,417,152	△ 144,978
固定資産合計	1,272,174	1,417,152	△ 144,978
資産合計	5,240,343	4,705,773	534,570
II. 負債の部			
1.流動負債			
預り金	0	0	0
卒業生受入金	313,927	223,927	90,000
仮受金	3,000	12,870	△ 9,870
未払金	24,116	42,899	△ 18,783
前受金			
流動負債合計	341,043	279,696	61,347
2.固定負債			
災害積立資産引当金			
退職給付引当金	0	0	0
長期借入金			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	341,043	279,696	61,347
III. 正味財産の部			
1.指定正味財産			
地方公共団体補助金			
民間補助金			
寄付金			
指定正味財産合計	0	0	0
(うち特定資産への充当額)	( )	( )	
2.一般正味財産	4,899,300	4,426,077	473,223
(うち特定資産への充当額)			
正味財産合計	4,899,300	4,426,077	473,223
負債及び正味財産合計	5,240,343	4,705,773	534,570

一般会計正味財産増減計算書			
2025年1月1日から2025年12月31日まで			
(単位:円)			
科 目	予算	決算	差 異
I. 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取入金金			
入会金収入	550,000	550,000	0
受取会費			
年会費収入	13,200,000	13,200,000	0
特別会費収入	450,000	450,000	0
事業収益			
負担金収入	6,095,500	6,097,000	1,500
寄付金収入	514,211	738,211	224,000
補助金収入	0	0	0
助成金収入	0	0	0
雑収益			
受取利息	16,118	25,434	9,316
その他	810,329	841,885	31,556
他会計からの繰入金収入	5,000,000	5,000,000	0
経常収益計	26,636,158	26,902,530	266,372
(2) 経常費用			
事業費			
会場設営費	5,120,802	5,124,667	3,865
企画・運営費	1,047,135	1,037,330	△ 9,805
本部団関係費	0	0	0
講師関係費	1,704,817	1,704,794	△ 23
広報費	1,214,934	1,209,679	△ 5,255
資料作成費	1,947,566	1,946,566	△ 1,000
報告書作成費	19,800	19,800	0
懇親会費	5,641,079	5,227,579	△ 413,500
渉外費	203,230	81,793	△ 121,437
旅費交通費	0	0	0
参加記念品代	1,182,379	1,182,379	0
保険料	0	0	0
通信費	7,580	7,580	0
雑費	0	0	0
管理費			
給与手当	1,906,734	1,907,078	344
福利厚生費	17,736	17,735	△ 1
会議費	144,100	144,100	0
旅費交通費	0	0	0
通信費	330,000	285,733	△ 44,267
決算委託費	275,000	247,500	△ 27,500
消耗品費	300,000	221,867	△ 78,133
光熱費	280,000	267,792	△ 12,208
賃借料	2,213,240	2,213,240	0
減価償却費	144,978	144,978	0
租税公課	21,000	21,000	0
渉外費	5,643,360	2,551,360	△ 3,092,000
支払手数料	110,327	102,957	△ 7,370
雑費	1,342,835	761,800	△ 581,035
雑損失	0	0	0
他会計への繰入金支出	0	0	0
経常費用計	30,818,632	26,429,307	△ 4,389,325
当期経常増減額	△ 4,182,474	473,223	4,655,697
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収入			
固定資産受贈益	0	0	0
過年度資産受贈益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産除却損	0	0	0
過年度分減価償却費	0	0	0
過年度退職給付費用	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 4,182,474	473,223	4,655,697
一般正味財産期首残高	4,426,077	4,426,077	0
一般正味財産期末残高	243,603	4,899,300	4,655,697
II. 指定正味財産増減の部			
(1) 指定正味財産増加			
指定正味財産増加額			
(2) 指定正味財産減少			
指定正味財産減少額			
当期指定正味財産増減額			
指定正味財産期首残高			
指定正味財産期末残高			
III. 正味財産期末残高	243,603	4,899,300	4,655,697

一般会計収支計算書  
2025年1月1日から2025年12月31日まで

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	差額	備 考
<b>I 事業活動収支の部</b>				
1 事業活動収入				
受取入会金				
入会金収入	550,000	550,000	0	
特定資産運用収入 計	550,000	550,000	0	
受取会費				
年会費収入	13,200,000	13,200,000	0	
特別会費収入	450,000	450,000	0	
受取会費収入 計	13,650,000	13,650,000	0	
事業収入				
負担金収入	6,095,500	6,097,000	1,500	
寄付金収入	514,211	738,211	224,000	
補助金収入	0	0	0	
助成金収入	0	0	0	
事業収入 計	6,609,711	6,835,211	225,500	
雑収入				
受取利息	16,118	25,434	9,316	
スマイルボックス	88,000	88,000	0	
〇B会より受入	700,000	700,000	0	
その他	22,329	53,885	31,556	
雑収入 計	826,447	867,319	40,872	
他会計からの繰入金収入				
JC特別会計	3,000,000	3,000,000	0	
ローズマインド特別会計	2,000,000	2,000,000	0	
繰入金収入 計	5,000,000	5,000,000	0	
事業活動収入 計	26,636,158	26,902,530	266,372	
2 事業活動支出				
①事業費				
会場設営費	5,120,802	5,124,667	3,865	
企画・運営費	1,047,135	1,037,330	△ 9,805	
本部関係費	0	0	0	
講師関係費	1,704,817	1,704,794	△ 23	
広報費	1,214,934	1,209,679	△ 5,255	
資料作成費	1,947,566	1,946,566	△ 1,000	
報告書作成費	19,800	19,800	0	
懇親会費	5,641,079	5,227,579	△ 413,500	
渉外費	203,230	81,793	△ 121,437	
旅費交通費	0	0	0	
参加記念品費	1,182,379	1,182,379	0	
保険料	0	0	0	
通信費	7,580	7,580	0	
雑費	0	0	0	
事業費 計	18,089,322	17,542,167	△ 547,155	
②管理費				
給料手当				
給与	1,906,734	1,907,078	344	
賞与	0	0	0	
福利厚生費	17,736	17,735	△ 1	
会議費	144,100	144,100	0	
旅費交通費				
通勤費	0	0	0	
通信費				
電話代	150,000	108,151	△ 41,849	
発信文書費	110,000	106,040	△ 3,960	
その他通信費	70,000	71,542	1,542	
決算委託費	275,000	247,500	△ 27,500	
消耗品費	300,000	221,867	△ 78,133	
光熱費	280,000	267,792	△ 12,208	
賃借料				
借室費	2,160,000	2,160,000	0	
リース費	53,240	53,240	0	
減価償却費	0	0	0	
租税公課	21,000	21,000	0	
渉外費				
渉外負担金	2,143,360	2,143,360	0	
旅費交通費	0	0	0	
その他渉外費	3,500,000	408,000	△ 3,092,000	
支払手数料	110,327	102,957	△ 7,370	
雑費	1,342,835	761,800	△ 581,035	
他会計への繰入金支出				
JC特別会計	0	0	0	
ローズマインド特別会計	0	0	0	
雑損失	0	0	0	
管理費 計	12,584,332	8,742,162	△ 3,842,170	
事業活動支出 計	30,673,654	26,284,329	△ 4,389,325	
事業活動収支差額	△ 4,037,496	618,201	4,655,697	
<b>II 投資活動収支の部</b>				
1 投資活動収入				
①特定資産取崩収入				
②固定資産売却収入				
③固定資産取崩収入				
④敷金・保証金戻り収入				
敷金戻り収入				
投資活動収入 計	0	0	0	
2 投資活動支出				
①特定資産取得支出				
②過年度固定資産取得支出				
③固定資産取得支出				
什器備品取得支出			0	
④敷金・保証金支出				
敷金支出				
投資活動支出 計	0	0	0	
投資活動収支差額	0	0	0	
<b>III 財務活動収支の部</b>				
1 財務活動収入				
①借入金収入				
財務活動収入 計				
2 財務活動支出				
①借入金返済支出				
財務活動支出 計				
財務活動収支差額	0	0	0	
当期収支差額	△ 4,037,496	618,201	4,655,697	
前期繰越収支差額	4,037,496	4,037,496	0	
次期繰越収支差額	0	4,655,697	4,655,697	

## 一般会計の財務諸表に対する注記

## 1. 重要な会計方針

## (1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

先入先出法による原価法によっている。

## (2) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産は定額法、無形固定資産は定額法によっている。

## (3) リース取引の会計処理

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

## (4) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

## 2. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
	円	円	円
什器備品	1,940,405	1,696,802	243,603
ソフトウェア	378,000	378,000	0
小 計	2,318,405	2,074,802	243,603
合 計	2,318,405	2,074,802	243,603

一般社団法人福山青年会議所 委員会事業費 内訳表  
2025年1月1日から2025年12月31日まで

科 目	魅力あふれる まち想造	未来 人財育成	アカデミー	組織力向上	渉外	広報	総務	その他	合 計
会場設営費	221,200	82,960	97,900	571,200	25,850	208,350	2,081,099	1,836,108	5,124,667
企画・運営費	15,000	46,337	16,121	117,997	0	1,967	4,545	835,363	1,037,330
本部団関係費	0	0	0	0	0	0	0	0	0
講師関係費	82,235	113,463	164,500	62,756	0	0	0	1,281,840	1,704,794
広報費	154,767	164,940	0	17,660	0	527,791	0	344,521	1,209,679
資料作成費	13,860	0	0	55,000	0	3,200	1,847,306	27,200	1,946,566
報告書作成費	0	0	0	0	0	0	19,800	0	19,800
懇親会費	0	0	67,069	3,425,500	0	0	0	1,735,010	5,227,579
渉外費	0	0	0	0	81,793	0	0	0	81,793
旅費交通費	0	0	0	0	0	0	0	0	0
参加記念品費	0	2,470	12,100	0	0	178,200	0	989,609	1,182,379
保険料	0	0	0	0	0	0	0	0	0
通信費	770	220	220	5,720	0	510	0	140	7,580
雑費	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	487,832	410,390	357,910	4,255,833	107,643	920,018	3,952,750	7,049,791	17,542,167

ローズマインド特別会計貸借対照表			
2025年12月31日現在			
(単位:円)			
科 目	当年度	前年度	差 異
I. 資産の部			
1.流動資産			
現金預金	3,881,930	5,875,550	△ 1,993,620
未収金			
事業仮払金			
その他仮払金			
貯蔵資産			
流動資産合計	3,881,930	5,875,550	△ 1,993,620
2.固定資産			
(1)特定資産			
災害積立資産			
特定資産合計	0	0	0
(2)その他固定資産			
建物			
構築物			
車両運搬具			
什器備品			
電話加入権			
敷出資産			
減価償却積立資産			
その他固定資産			
その他固定資産合計	0	0	0
固定資産合計	0	0	0
資産合計	3,881,930	5,875,550	△ 1,993,620
II. 負債の部			
1.流動負債			
未払金			
前受金			
仮受金			
流動負債合計	0	0	0
2.固定負債			
災害積立資産引当金			
長期借入金			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	0	0	0
III. 正味財産の部			
1.指定正味財産			
地方公共団体補助金			
民間補助金			
寄付金			
指定正味財産合計	0	0	0
(うち特定資産への充当額)	( )	( )	( )
2.一般正味財産	3,881,930	5,875,550	△ 1,993,620
(うち特定資産への充当額)			( )
正味財産合計	3,881,930	5,875,550	△ 1,993,620
負債及び正味財産合計	3,881,930	5,875,550	△ 1,993,620

ローズマインド特別会計正味財産増減計算書			
2025年1月1日から2025年12月31日まで			
(単位:円)			
科 目	当年度	前年度	差 異
I. 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
特定資産運用益			
受取入会金			
受取会費			
事業収益			
受取補助金等			
受取寄付金			
雑収益			
受取利息収益	6,380	160	6,220
その他雑収益			
他会計からの繰入金			
一般会計からの繰入金			
経常収益計	6,380	160	6,220
(2) 経常費用			
事業費			
事業費			
委員会運営費			
他会計への繰入金	2,000,000	5,068,000	△ 3,068,000
経常費用計	2,000,000	5,068,000	△ 3,068,000
当期経常増減額	△ 1,993,620	△ 5,067,840	3,074,220
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計			
(2) 経常外費用			
経常外費用計			
当期経常外増減額			
当期一般正味財産増減額	△ 1,993,620	△ 5,067,840	3,074,220
一般正味財産期首残高	5,875,550	10,943,390	△ 5,067,840
一般正味財産期末残高	3,881,930	5,875,550	△ 1,993,620
II. 指定正味財産増減の部			
(1) 指定正味財産増加			
指定正味財産増加額			
(2) 指定正味財産減少			
指定正味財産減少額			
当期指定正味財産増減額			
指定正味財産期首残高			
指定正味財産期末残高			
III. 正味財産期末残高	3,881,930	5,875,550	△ 1,993,620

ローズマインド特別会計収支計算書  
2025年1月1日から2025年12月31日まで

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	差額	備 考
I 事業活動収支の部				
1 事業活動収入				
①特定資産運用収入				
特定資産利息収入				
②会費収入				
正会員会費収入				
年会費収入				
入会金収入				
特別会費収入				
③事業収入				
④雑収入				
受取利息	500	6,380	5,880	
その他雑収入				
⑤他会計からの繰入金収入				
一般会計からの繰入金収入	0	0	0	
特別会計からの繰入金収入				
事業活動収入 計	500	6,380	5,880	
2 事業活動支出				
①事業費支出				
②他会計への繰入金支出				
一般会計への繰入金支出	2,000,000	2,000,000	0	
特別会計への繰入金支出				
事業活動支出 計	2,000,000	2,000,000	0	
事業活動収支差額	△ 1,999,500	△ 1,993,620	5,880	
当期収支差額	△ 1,999,500	△ 1,993,620	5,880	
前期繰越収支差額	5,875,550	5,875,550	0	
次期繰越収支差額	3,876,050	3,881,930	5,880	

JC特別会計貸借対照表			
2025年12月31日現在			
(単位:円)			
科 目	当年度	前年度	差 異
I. 資産の部			
1.流動資産			
現金預金	17,100,000	20,100,000	△ 3,000,000
未収入金 事業仮払金 その他仮払金 貯蔵品			
流動資産合計	17,100,000	20,100,000	△ 3,000,000
2.固定資産			
(1)特定資産			
災害積立資産			
特定資産合計	0	0	0
(2)その他固定資産			
建物 構築物 車両運搬具 什器備品 電話加入権 敷出資産 減価償却積立資産 その他固定資産			
その他固定資産合計	0	0	0
固定資産合計	0	0	0
資産合計	17,100,000	20,100,000	△ 3,000,000
II. 負債の部			
1.流動負債			
未預前仮払り受金			
流動負債合計	0	0	0
2.固定負債			
災害積立資産引当金 長期借入金			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	0	0	0
III. 正味財産の部			
1.指定正味財産			
地方公共団体補助金 民間補助金 寄付金			
指定正味財産合計	0	0	0
(うち特定資産への充当額)	( )	( )	( )
2.一般正味財産	17,100,000	20,100,000	△ 3,000,000
(うち特定資産への充当額)			( )
正味財産合計	17,100,000	20,100,000	△ 3,000,000
負債及び正味財産合計	17,100,000	20,100,000	△ 3,000,000

JC特別会計正味財産増減計算書			
2025年1月1日から2025年12月31日まで			
(単位:円)			
科 目	当年度	前年度	差 異
I. 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
特定資産運用益			
受取入会金			
受取会費			
受取補助金等			
受取寄付金			
雑収益			
受取利息収益			
その他雑収益			
他会計からの繰入金			
一般会計からの繰入金	0	0	0
経常収益計	0	0	0
(2) 経常費用			
他会計への繰入金			
一般会計への繰入金	3,000,000	1,000,000	2,000,000
経常費用計	3,000,000	1,000,000	2,000,000
当期経常増減額	△ 3,000,000	△ 1,000,000	△ 2,000,000
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計			
(2) 経常外費用			
経常外費用計			
当期経常外増減額			
当期一般正味財産増減額	△ 3,000,000	△ 1,000,000	△ 2,000,000
一般正味財産期首残高	20,100,000	21,100,000	△ 1,000,000
一般正味財産期末残高	17,100,000	20,100,000	△ 3,000,000
II. 指定正味財産増減の部			
(1) 指定正味財産増加			
指定正味財産増加額			
(2) 指定正味財産減少			
指定正味財産減少額			
当期指定正味財産増減額			
指定正味財産期首残高			
指定正味財産期末残高			
III. 正味財産期末残高	17,100,000	20,100,000	△ 3,000,000

JC特別会計収支計算書  
2025年1月1日から2025年12月31日まで

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	差額	備 考
I 事業活動収支の部				
1 事業活動収入				
①特定資産運用収入				
特定資産利息収入				
②会費収入				
正会員会費収入				
年会費収入				
入会金収入				
特別会費収入				
③事業収入				
④雑収入				
受取利息				
その他雑収入				
⑤他会計からの繰入金収入				
一般会計からの繰入金収入	0	0	0	
特別会計からの繰入金収入				
事業活動収入 計	0	0	0	
2 事業活動支出				
①他会計への繰入金支出				
一般会計への繰入金支出	3,000,000	3,000,000	0	
特別会計への繰入金支出				
事業活動支出 計	3,000,000	3,000,000	0	
事業活動収支差額	△ 3,000,000	△ 3,000,000	0	
当期収支差額	△ 3,000,000	△ 3,000,000	0	
前期繰越収支差額	20,100,000	20,100,000	0	
次期繰越収支差額	17,100,000	17,100,000	0	

貸借対照表総括表

2025年12月31日現在

(単位:円)

科 目	一般会計	ローズマイルド特別会計	JC特別会計	内部取引消去	合 計
I. 資産の部					
1.流動資産					
現金預金	3,015,674	3,881,930	17,100,000		23,997,604
立替金	231,495				231,495
未収入金	700,000				700,000
事業仮払金					
その他仮払金					
貯蔵品	21,000				21,000
流動資産合計	3,968,169	3,881,930	17,100,000	0	24,950,099
2.固定資産					
(1)特定資産					
災害積立資産					
特定資産合計					
(2)その他固定資産					
建物					
構築物					
車両運搬具	243,603				243,603
什器備品	0				0
ソフトウェア					
電話加入権	1,028,571				1,028,571
敷出資産					
減価却積立資産					
その他固定資産					
その他固定資産合計	1,272,174	0	0	0	1,272,174
固定資産合計	1,272,174				1,272,174
資産合計	5,240,343	3,881,930	17,100,000	0	26,222,273
II. 負債の部					
1.流動負債					
預り金					0
卒業生受入金	313,927				313,927
仮受金	3,000				3,000
未払金	24,116				24,116
前受金					
流動負債合計	341,043	0	0	0	341,043
2.固定負債					
災害積立資産引当金					
退職給付引当金	0				0
長期借入金					
固定負債合計	0	0	0	0	0
負債合計	341,043	0	0	0	341,043
III. 正味財産の部					
1.指定正味財産					
地方公共団体補助金					
民間補助金					
寄付金					
指定正味財産合計					
(うち特定資産への充当額)	( )	( )	( )	( )	( )
2.一般正味財産	4,899,300	3,881,930	17,100,000	0	25,881,230
(うち特定資産への充当額)	( )	( )	( )	( )	( )
正味財産合計	4,899,300	3,881,930	17,100,000	0	25,881,230
負債及び正味財産合計	5,240,343	3,881,930	17,100,000	0	26,222,273

正味財産増減計算書総括表					
2025年1月1日から2025年12月31日まで					
(単位:円)					
科 目	一般会計	ローズマインド特別会計	JC特別会計	内部取引消去	合 計
I. 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
受取入金金					
入金収入	550,000				550,000
受取会費					
年会費収入	13,200,000				13,200,000
特別会費収入	450,000				450,000
事業収益					
負担金収入	6,097,000				6,097,000
寄付金収入	738,211				738,211
補助金収入	0				0
助成金収入	0				0
雑収益					
受取利息	25,434	6,380			31,814
その他	841,885				841,885
他会計からの繰入金	5,000,000	0	0	△ 5,000,000	0
経常収益計	26,902,530	6,380	0	△ 5,000,000	21,908,910
(2) 経常費用					
事業費					
会場設営費	5,124,667				5,124,667
企画・運営費	1,037,330				1,037,330
本部団関係費	0				0
講師関係費	1,704,794				1,704,794
広報費	1,209,679				1,209,679
資料作成費	1,946,566				1,946,566
報告書作成費	19,800				19,800
懇親会費	5,227,579				5,227,579
渉外費	81,793				81,793
旅費交通費	0				0
参加記念品代	1,182,379				1,182,379
保険料	0				0
通信費	7,580				7,580
雑費	0				0
管理費					
給与手当	1,907,078				1,907,078
福利厚生費	17,735				17,735
会議費	144,100				144,100
旅費交通費	0				0
通信費	285,733				285,733
決算委託費	247,500				247,500
消耗品費	221,867				221,867
光熱費	267,792				267,792
賃借料	2,213,240				2,213,240
減価償却費	144,978				144,978
租税公課	21,000				21,000
渉外費	2,551,360				2,551,360
支払手数料	102,957				102,957
雑費	761,800				761,800
雑損失	0				0
他会計への繰入金	0	2,000,000	3,000,000	△ 5,000,000	0
経常費用計	26,429,307	2,000,000	3,000,000	△ 5,000,000	26,429,307
当期経常増減額	473,223	△ 1,993,620	△ 3,000,000	0	△ 4,520,397
2. 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
固定資産受贈益					
過年度資産受贈益					
経常外収益計					
(2) 経常外費用					
固定資産除却損					
過年度分減価償却費					
過年度分退職給付費用					
経常外費用計	0				0
当期経常外増減額	0				0
当期一般正味財産増減額	473,223	△ 1,993,620	△ 3,000,000	0	△ 4,520,397
一般正味財産期首残高	4,426,077	5,875,550	20,100,000	0	30,401,627
一般正味財産期末残高	4,899,300	3,881,930	17,100,000	0	25,881,230
II. 指定正味財産増減の部					
(1) 指定正味財産増加					
指定正味財産増加額					
(2) 指定正味財産減少					
一般正味財産への振替額					
指定正味財産減少額					
当期指定正味財産増減額					
指定正味財産期首残高					
指定正味財産期末残高					
III. 正味財産期末残高	4,899,300	3,881,930	17,100,000	0	25,881,230

収支計算書総括表					
2025年1月1日から2025年12月31日まで					
(単位:円)					
科 目	一般会計	ローズマインド特別会計	JC特別会計	内部取引消去	合 計
<b>I. 事業活動収支の部</b>					
1. 事業活動収入					
① 受取入金収入	550,000				550,000
② 受取年会費収入	13,200,000				13,200,000
特別会費収入	450,000				450,000
③ 事業負担金収入	6,097,000				6,097,000
寄附金収入	738,211				738,211
補助金収入	0				0
助成金収入	0				0
④ 雑収	25,434	6,380			31,814
その他	841,885				841,885
⑤ 他会計からの繰入金収入					
一般会計からの繰入金収入		0	0	0	0
特別会計からの繰入金収入	5,000,000			△ 5,000,000	0
事業活動収入計	26,902,530	6,380	0	△ 5,000,000	21,908,910
2. 事業活動支出					
① 事業費					
会場設営費	5,124,667				5,124,667
企画・運営費	1,037,330				1,037,330
本部関係費	0				0
講師関係費	1,704,794				1,704,794
広報費	1,209,679				1,209,679
資料作成費	1,946,566				1,946,566
報告書作成費	19,800				19,800
懇親会費	5,227,579				5,227,579
渉外費	81,793				81,793
旅交通費	0				0
参加記念品費	1,182,379				1,182,379
保険料	0				0
通信費	7,580				7,580
雑費	0				0
② 管理費支出					
給料手当	1,907,078				1,907,078
福利厚生費	17,735				17,735
会議交通費	144,100				144,100
旅費	0				0
通信費	285,733				285,733
決算委託費	247,500				247,500
消耗品費	221,867				221,867
光熱費	267,792				267,792
賃借料	2,213,240				2,213,240
減価償却費	0				0
租税公課	21,000				21,000
渉外費	2,551,360				2,551,360
支払手数料	102,957				102,957
雑損	761,800				761,800
③ 他会計への繰入金支出					
一般会計への繰入金支出		2,000,000	3,000,000	△ 5,000,000	0
特別会計への繰入金支出	0			0	0
事業活動支出計	26,284,329	2,000,000	3,000,000	△ 5,000,000	26,284,329
事業活動収支差額	618,201	△ 1,993,620	△ 3,000,000	0	△ 4,375,419
<b>II. 投資活動収支の部</b>					
1. 投資活動収入					
① 特定資産取崩収入					0
② 固定資産売却収入					0
③ 固定資産取崩収入					0
④ 敷金・保証金戻り収入					0
敷金戻り収入					0
投資活動収入計	0	0	0	0	0
2. 投資活動支出					
① 特定資産取得支出					0
② 過年度固定資産取得支出					0
③ 固定資産取得支出					0
④ 敷金・保証金支出					0
敷金支出					0
投資活動支出計	0	0	0	0	0
投資活動収支差額	0	0	0	0	0
<b>III. 財務活動収支の部</b>					
1. 財務活動収入					
① 借入金収入					0
財務活動収入計	0	0	0	0	0
2. 財務活動支出					
① 借入金返済支出					0
財務活動支出計	0	0	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0	0	0
当期収支差額	618,201	△ 1,993,620	△ 3,000,000	0	△ 4,375,419
前期繰越収支差額	4,037,496	5,875,550	20,100,000	0	30,013,046
次期繰越収支差額	4,655,697	3,881,930	17,100,000	0	25,637,627

財産目録総括表		2025年12月31日現在		(単位:円)
科	目	金	額	
I.	資産の部			
	1.流動資産			
	現金預金			
	現金	314,615		
	普通預金			
	一般会計 しまなみ信用金庫福山営業部	27,157		
	一般会計 中国銀行福山支店	15,108		
	一般会計 広島銀行福山南支店	2,597,406		
	一般会計 もみじ銀行福山南支店	61,388		
	ロス・マイント特別会計 広島銀行福山南支店	881,930		
	定期預金			
	JC特別会計 しまなみ信用金庫福山営業部	7,100,000		
	JC特別会計 中国銀行福山支店	10,000,000		
	ロス・マイント特別会計 広島銀行福山南支店	3,000,000		
	貯蔵品			
	JCバッチ	21,000		
	未収入金			
	創立65周年記念祝賀会登録料 他	700,000		
	立替金			
	次年度関係費用	231,495		
	流動資産合計		24,950,099	
	2.固定資産			
	(1)特定資産	0		
	特定資産合計	0		
	(2)その他固定資産			
	土地			
	什器備品	243,603		
	ソフトウェア			
	電話加入権			
	敷金	1,028,571		
	減価償却積立資産			
	その他固定資産			
	その他固定資産合計	1,272,174		
	固定資産合計		1,272,174	
	資産合計			26,222,273
II.	負債の部			
	1.流動負債			
	卒業生受入金			
	記念品代金	313,927		
	仮受金			
	日本JC購読料他	3,000		
	未払金			
	社会保険料・電話代他	24,116		
	流動負債合計		341,043	
	2.固定負債			
	退職金給付引当金	0		
	固定負債合計		0	
	負債合計			341,043
	正味財産			25,881,230



---

## 2025 年度 事業報告書 決算報告書

---

発行年月日	2026 年 2 月 1 日	
発行責任者	理 事 長	佐藤比香留
編集メンバー	専務理事	東 晃弘
総務委員会	委員長	和田 高宏
	副委員長	花月 美咲
	副委員長	田中 慎一
	幹 事	小田 和典
	幹 事	藤堂 泰秀
	委 員	中林 隆宏
	委 員	山根 秀也
	委 員	藤井 栄一
	委 員	中尾 朋宏



